

平成 24 年度 公益社団法人 宮崎県医師会

事業報告

宮崎県医師会は、平成24年4月1日から公益社団法人として、新たなスタートを
きった。平成24年度の重点項目に、

1. 国民皆保険制度の堅持
2. 地域医療の充実
 - 1) 医師不足及び偏在の是正
 - 2) 看護職員不足の解消
 - 3) 安定した医業経営が可能な診療報酬の確保
 - 4) 地域医療連携の推進
 - 5) 在宅医療の推進
 - 6) 医療と介護の連携推進
 - 7) 次期県医療計画への積極的参加
3. TPP参入阻止

を掲げ、平成24年6月23日（土）に開催された第157回定例代議員会で承認された事業
計画（4つの公益事業とその他の事業）にそって、内外の重要な諸問題に取り組みな
がら会務を進めた。

【目 次】

公益事業1

◇生涯教育の推進と充実を図る事業

- 第1. 生涯教育の強化充実
 - 1. 宮崎県医師会医学会の開催…………… 1
 - 2. 日医生涯教育制度への対応と申告の推進…………… 1
 - 3. 研修登録医制度の推進…………… 1
 - 4. 医学会誌の刊行及び優秀論文の表彰…………… 1
- 第2. 医療保険対策
 - 1. 医療保険診療内容の向上…………… 2
- 第3. その他の事項
 - 1. 創立124周年記念医学会の開催…………… 2

公益事業2

◇地域医療及び救急医療の充実を図り、県民に公平な医療供給の推進を行うとともに「健康社会」の構築に寄与する事業

- 第1. 地域医療体制の整備
 - 1. 地域医療対策の確立
 - 1) 医師確保対策…………… 3
 - 2) 保健医療福祉の連携推進…………… 5
 - 3) かかりつけ医機能の充実…………… 6
 - 4) 医療情報システムの構築…………… 8
 - 5) 救急医療体制整備及び関係機関との連携…………… 9
 - 6) 大規模災害医療への対応及び対策の推進…………… 9
 - 7) 小児救急医療電話相談事業の推進…………… 10
 - 8) 各種検診事業の維持・啓発、各種がん検診等研修の実施…………… 10
 - 9) 特定健診・特定保健指導事業への協力…………… 11
 - 10) 県地域医療・福祉推進協議会活動の推進…………… 11
 - 11) へき地医療への協力…………… 11
 - 12) 医師会立共同利用施設への協力…………… 11
 - 13) 臨床検査精度管理事業の強化…………… 12
 - 14) ACLS（二次救命処置）研修会実施及びAED等の救急医療に関する知識・技術の普及…………… 12
 - 15) 自殺予防対策事業への協力…………… 12
 - 16) DV（ドメスティックバイオレンス）対策への協力…………… 13
 - 17) 治験促進センター機構の普及推進…………… 13
- 第2. 医療安全対策
 - 1. 医療安全への積極的な取り組み…………… 14
 - 2. 個人情報保護法への適切な対応…………… 14
- 第3. 介護保険対策
 - 1. 高齢者介護・医療の充実…………… 14
 - 2. 認知症地域医療支援事業への協力…………… 14
 - 3. 主治医研修会の開催…………… 15
 - 4. 認定審査会への協力…………… 15
 - 5. 地域ケア整備構想への関わり…………… 15
 - 6. 宮崎県高齢者保健福祉計画への協力…………… 15
 - 7. 介護関連団体との連携強化…………… 15
 - 8. 研修会の開催、日医講習会（連絡協議会）への参加と復講…………… 15
- 第4. 医療関係者対策
 - 1. 医療従事者の確保と質の向上の推進…………… 16
 - 2. 医療従事者の地位向上の推進…………… 16

3.	准看護師養成制度の堅持	16
4.	看護者養成施設への協力	16
5.	労働環境の整備促進	16
6.	日医医療秘書養成施設への協力	17
7.	全国医師会医療秘書学院連絡協議会への協力	17
第5.	広報活動	
1.	県医ホームページの充実	17
2.	情報統計調査活動	17
3.	行政機関・報道機関その他関係諸団体との連携	17
4.	花粉情報の提供	17
第6.	勤務医との連携・協調	
1.	勤務医部会活動への積極的な取り組み	18
2.	未加入勤務医の入会促進	18
3.	研修医の入会促進	18
第7.	各郡市医師会との連携	
1.	各郡市医師会事業への協力	19
2.	各郡市医師会長協議会の開催	19
3.	各郡市医師会役員連絡協議会の開催	19
第8.	各専門分科医会との連携	
1.	各専門分科医会との連携	21
2.	各専門分科医会長会の開催	21
第9.	その他の事項	
1.	会員情報システムの整備	21
2.	医師会活性化の検討	21
3.	宮崎大学医学部並びに公的医療機関との連携	21
4.	九州首市医師会連絡協議会への協力	22
5.	医療情報コーナーの充実	22
6.	救急医療情報室の整備・充実	22

公益事業3

◇県民の健康保持・増進に寄与する事業

第1.	地域医療体制の整備	
1.	公衆衛生活動	23
2.	健康スポーツ医学の推進	25
第2.	広報活動	
1.	新聞・テレビ・ラジオ等による広報活動の推進	25
2.	県民からの医療健康相談への対応	26

公益事業4

◇保健事業の一体的推進を行う事業

第1.	地域医療体制の整備	
1.	母子保健，母体保護活動	28
2.	乳幼児保健の推進と協力	28
3.	学校保健の推進と協力	29
4.	産業保健活動	30

その他の事業

◇物品販売と集金代行業務を行い、医業経営合理化を支援する事業

◇社会保険医療の適正かつ円滑な運営と医業経営を安定して行うための支援を行う事業

◇他団体に本会会館の一部を貸与する賃貸事業

第1. 会員福祉対策

1. 諸印刷物の斡旋 34
2. 医療保険運営の円滑化 34
3. 医療経営の安定化への協力 35
4. 日医年金への適切な対応 35
5. 医師国保組合への協力 35
6. 医師協同組合及び(有)エム・エム・エス・シー運営への協力 35
7. 宮崎県病院厚生年金基金への協力 35
8. 日本医師・従業員国民年金基金への協力 35
9. 高齢会員への祝賀 35
10. 金融機関対策 36

第2. 医療安全対策

1. 医事紛争の適切な処理及び迅速化 36
2. 医事紛争調査の機能強化 36
3. 診療情報提供の推進 36

第3. 広報活動

1. 日州医事の刊行 37
2. 医家芸術展の開催 37

第4. 地域医療体制の整備

1. 労災保険診療の向上 37
2. 交通事故医療対策 38

第5. その他の事項

1. 新公益法人制度施行に伴う移行法人に向けての対応 41
2. 九州医師会連合会事業への協力と参加 41
3. 日本医師会事業への協力と参加 41
4. 日本医学会への協力 41
5. 医師会事務の効率化 42
6. 三師会との連携 42
7. その他必要な事項 42

庶務報告 42

会計報告 44

その他の諸会議 45

参考 連盟の諸会議 47

参考資料

平成24年度テレビ会議システムを用いた研修会等の参加人数 48

平成24年度宮崎県医師会FAXニュース（平成24年4月～25年3月） 50

公益事業 1 ◇生涯教育の推進と充実を図る事業

第 1. 生涯教育の強化充実

- H24. 7月21日 日医生涯教育協力講座セミナー「てんかんの診断から最新の治療まで」
【TV会議:都城・延岡・日向・児湯・西都・南那珂・西諸・西臼杵】
9月 3日 医学会誌編集委員会
12月 3日 医学賞選考委員会
H25. 3月 4日 医学会誌編集委員会
3月14日 都道府県医師会生涯教育担当理事連絡協議会

1. 宮崎県医師会医学会の開催

日時：11月24日（土）～25日（日） 場所：シーガイアコンベンションセンター
概要：平成24年度は九医連担当県のため、第112回九州医師会総会・医学会と共催した。

2. 日医生涯教育制度への対応と申告の推進

◇日本医師会生涯教育制度

概要：440学会を認定

平成23年度単位取得者数1,337名（単位取得者率79.0%（全国平均61.4%））。

◇日医生涯教育協力講座セミナー「てんかんの診断から最新の治療まで」

日時：7月21日（土）15：00～ 場所：県医師会館

概要：グラクソ・スミスクライン（株）の共催により開催し74名の参加があった。

メインテーマ「見過ごしていないか？ 日常診療に潜むてんかんを考える」

特別講演「てんかんの診断と治療」

井上有史 先生（独立行政法人国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター院長）

パネルディスカッション「てんかんをめぐる最近の話題」

パネリスト 鶴田和仁 先生（潤和会記念病院長）

糸数直哉 先生（どんぐりこども診療所）

大坪俊昭 先生（藤元早鈴病院脳神経外科）

3. 研修登録医制度の推進

◇宮崎大学医学部附属病院研修登録医制度

概要：今年度で24年目。泌尿器科2名、産婦人科5名、脳神経外科1名、総合周産期母子医療センター1名、精神科2名、血液浄化療法部2名の合計13名の先生方が登録し参加研究。

4. 医学会誌の刊行及び優秀論文の表彰

◇宮崎県医師会医学会誌：第36巻第1号（12編）及び第2号（16編）を発行。

◇宮崎県医師会医学賞（第26回）

概要：12月3日（月）に選考委員会を開催。外山望先生の論文は、総説であるが臨床研究としての内容が評価され医学特別賞に決定。2月25日（月）の創立124周年記念医学会で受賞講演。

対象論文 第35巻第1・2号

医学賞 「当院における肺結核診療の現状」

伊井敏彦 先生他（国立病院機構宮崎東病院）

医学特別賞 「本邦における帯状疱疹の大規模疫学調査」

外山 望 先生（外山皮膚科）

第 2. 医療保険対策

- H24. 10月 4日 日医社会保険指導者講習会
10月 5日 日医社会保険指導者講習会
10月27日 日医社会保険指導者講習会復講【TV会議:日向・西都・南那珂・西諸】

【公益事業 1】

1. 医療保険診療内容の向上

1) 各郡市医師会、各専門分科医会による保険指導の推進

概要：各郡市医師会、各専門分科医会が主催する社会保険の勉強会に対し、社保指導補助金として援助（各郡市医師会20回、各専門分科医会25回、出席者延べ2,038名）

2) 日本医師会社保指導者講習会への参加と復講

◇日医社保指導者講習会

日時：10月4日（木）～5日（金）の2日間 場所：日医

概要：テーマ「実践 小児・思春期医療」

◇日医社保指導者講習会 復講

日時：10月27日（土） 場所：県医師会館（TV会議システムを利用）

概要：出席者は27名であった。

「小児医療の現状と問題点」

澤田浩武 先生（宮崎大学医学部小児科）

「外来で診るこどものアレルギー、感染症、けいれん」

石井茂樹 先生（宮崎市小児診療所）

「実践 小児・思春期医療：性と心の問題」

橋口浩志 先生（県立宮崎病院精神医療センター）

第3. その他の事項

H25. 2月25日 創立124周年記念医学会

1. 創立124周年記念医学会の開催

日時：2月25日（月） 場所：県医師会館

概要：講演に先立ち医神祭を執り行った。出席者70名。

受賞講演 医学賞ならびに医学特別賞

特別講演 「病院前診療と災害医療」

落合秀信 先生（宮崎大学医学部病態解析医学講座救急・災害医学教授）

【公益事業2】

公益事業2

◇地域医療及び救急医療の充実を図り、県民に公平な医療供給の推進を行うとともに「健康社会」の構築に寄与する事業

第1. 地域医療体制の整備

1. 地域医療対策の確立

1) 医師確保対策

H24.	4月23日	県臨床研修運営協議会
	5月13日	九州ブロック初期・後期臨床研修進路説明会
	5月15日	地域医療現場における働きやすい環境を考える会検討会
	5月29日	県腎臓バンク理事会
	6月15日	宮大医学部附属病院マッチング説明会&県内基幹型臨床研修病院説明会
	6月26日	地域医療現場における働きやすい環境を考える会検討会
	7月 1日	レジナビフェア[大阪]
	7月 2日	九州ブロック初期・後期臨床研修進路説明会実行委員会
	7月15日	レジナビフェア[東京]
	7月28日	男女共同参画フォーラム
	8月27日	県立病院事業評価委員会
	9月 6日	地域医療現場における働きやすい環境を考える会検討会
	9月 7日	女性医師委員会
	10月18日	地域医療現場における働きやすい環境を考える会検討会
	11月12日	研修管理委員会
	11月13日	医療現場のワークライフバランスセミナー
	11月13日	県医療審議会
	11月28日	メディカルトライアングルプログラム学生向けセミナー・交流会
	12月14日	指導医のための教育ワークショップ事前打合せ
	12月15日	指導医のための教育ワークショップ
	12月16日	指導医のための教育ワークショップ
	12月21日	九州ブロック初期・後期臨床研修進路説明会実行委員会
H25.	1月10日	2020.30推進懇話会
	1月22日	地域医療現場における働きやすい環境を考える会検討会
	2月 4日	県医療審議会
	2月12日	県腎臓バンク理事会
	2月22日	女性医師支援事業連絡協議会
	2月23日	SAGAJOYシンポジウム
	3月 3日	レジナビフェア[福岡]
	3月 4日	九州ブロック初期・後期臨床研修進路説明会実行委員会
	3月 7日	2020.30推進懇話会
	3月11日	研修管理委員会
	3月25日	女性医師就労環境改善事業費補助金説明会
	3月26日	地域医療再生計画協議会
	3月28日	地域医療再生計画の打合せ

(1) 県内臨床研修医の確保

・宮崎県内基幹型臨床研修病院説明会&宮大附属病院マッチング説明会の開催

日時：6月15日（金） 場所：宮崎大学医学部附属病院

概要：宮崎大学医学部学生等を対象に、マッチングスケジュールの説明、基幹型臨床研修病院研修プログラムのプレゼンテーション、面談形式による各ブースでの個別説明会を行い、102名が参加。

【公益事業2】

・臨床研修運営協議会との連携

日時：4月23日（月） 場所：県医師会館

概要：6基幹型臨床研修病院による現状報告、レジナビフェアおよび指導医のための教育ワークショップの運営方法等について協議。

・レジナビフェア（大阪・東京・福岡）への出展

概要：県内6基幹型臨床研修病院が協力して参加。

本県ブース来場者 7月1日（日） 大阪会場（インテックス大阪）17名
7月15日（日） 東京会場（東京ビッグサイト）31名
3月3日（日） 福岡会場（福岡国際センター）74名

・九州ブロック初期・後期臨床研修進路説明会への出展

日時：5月13日（日） 場所：福岡市（アクロス福岡）

概要：九州厚生局主催で開催され、県内6基幹型臨床研修病院が協力して参加し、本県のブース来場者は13名。

・指導医のための教育ワークショップの開催

日時：12月15日（土）・16日（日） 場所：サンホテルフェニックス

概要：臨床研修運営協議会の主催で、研修医受入強化事業により指導医を養成する目的として、7年以上臨床経験があり基幹型・協力型研修病院等で勤務し指導的立場が期待されている医師を対象に開催。県内医療機関から41名の医師が参加し修了証を交付。

ディレクター

古賀和美 先生（県医師会常任理事）

チーフタスクフォース

小松弘幸 先生（宮崎大学医学部附属病院卒後臨床研修センター副センター長・准教授）

タスクフォース

江村 正 先生（佐賀大学医学部附属病院卒後臨床研修センター副センター長・准教授）

吉田和代 先生（佐賀大学医学部附属病院卒後臨床研修センター教育指導准教授）

木佐貫篤 先生（県立日南病院診療部・臨床検査科部長）

上園繁弘 先生（県立宮崎病院内科医長・臨床工学科医長）

長濱博幸 先生（宮崎大学医学部附属病院第二外科講師）

有村保次 先生（宮崎大学医学部附属病院卒後臨床研修センター助教）

（2）宮崎大学医学部地域医療学講座への積極的支援と協力

概要：県臨床研修運営協議会に委員として参加。地域医療再生計画では、積極的に地域医療学講座への支援を要求。

（3）女性医師離職防止・復職支援対策

・相談窓口の継続

概要：担当理事がコーディネーターとなり、女性医師の離職を防止し、出産・育児と勤務との両立を安心して行うことができる環境の整備を図ることを目的に設置。女性医師メーリングリストを活用し積極的に情報交換を行っている。

・研修会や情報交換会の開催

◇県医女性医師委員会

日時：9月7日（金） 場所：県医師会館

概要：前年度の女性医師関連事業の報告、本年度の計画等について協議。

◇医療現場のワークライフバランスセミナー

日時：11月13日（火） 場所：県医師会館

概要：男女を問わない働きやすい環境整備の必要性や実現に向け考える機会として、医療従事者を対象に開催。参加者35名。

「女性医師支援からすべての医療スタッフのワークライフバランスへ」

瀧野敏子 先生（NPO法人イージェイネット代表理事）

【公益事業2】

・ 保育施設の紹介や緊急保育サポートなどの整備

◇無料臨時託児コーナーの設置

概要：本会が主催する13回の研修会等において設置（実績：30名）。

（4）医師の働きやすい環境の整備

◇メディカルトライアングルプロジェクト学生向けセミナー・交流会

日時：11月28日（水） 場所：宮大医学部

概要：医学部学生等を対象に、卒業後のキャリアを描き医療従事者としてのワークライフバランスを考える機会として開催。後期研修プログラムの説明および先輩医師と情報交換会を行い、137名が参加。

2) 保健医療福祉の連携推進

H24.	5月24日	県医療審議会
	5月28日	県難病医療連絡協議会
	6月18日	医療計画プロジェクト委員会
	7月 3日	県医療計画策定委員会
	7月 4日	県腎臓バンク評議員選定委員会
	7月 4日	地域リハビリテーション広域支援センター連絡会議
	7月 5日	医療計画プロジェクト委員会小委員会
	7月 9日	医療計画プロジェクト委員会小委員会
	7月23日	医療計画プロジェクト委員会小委員会
	7月26日	県糖尿病対策推進会議小幹事会
	8月 9日	医療計画プロジェクト委員会
	8月29日	医療計画プロジェクト委員会
	8月30日	県腎臓バンク理事会
	9月 4日	県医療計画策定委員会
	9月 6日	県糖尿病対策推進会議幹事会
	9月23日	日本リウマチ財団宮崎地区リウマチ教育研究会
	11月 6日	県医療計画策定委員会
	11月11日	世界糖尿病デー市民公開講座
	11月14日	世界糖尿病デーin宮崎2012
	11月22日	地域リハビリテーション広域支援センター連絡会議
	12月18日	県慢性腎臓病(CKD)対策連絡協議会
H25.	1月24日	県医療計画策定委員会
	2月23日	地域リハビリテーション研修会
	2月25日	県肝疾患診療連絡協議会
	3月22日	糖尿病診療のための地区別小講習会

（1）次期県医療計画(5疾病・5事業及び在宅医療)の検討・協議

◇医療計画プロジェクト委員会

概要：3回の委員会を開催。また4つの会長諮問ごとに小委員会を設置し、必要に応じて関係機関に対しアンケート調査を行いながらそれぞれ検討・協議を行った。8月29日（水）の第3回目の委員会にて答申を提出し、本会の意見をとりまとめ、県に対して意見を提出した。

（2）糖尿病対策の推進

概要：7月26日（木）に小幹事会、9月6日（木）に幹事会を開催し、11月の糖尿病週間及び世界糖尿病デー関連イベントについて協議。

◇世界糖尿病デー市民公開講座

日時：11月11日（日） 場所：MRTミック

概要：「あなたの体を糖尿病から守るコツ」

今村洋一 先生（独立行政法人国立病院機構東佐賀病院糖尿病内科医長）

【公益事業2】

「楽しい食事作りで健康を考える」

陳 建一 先生（東京赤坂四川飯店オーナーシェフ）

※引き続き、陳 建一先生の中華料理試食会を開催した。

◇「世界糖尿病デーin宮崎2012」

日時：11月14日（水） 場所：宮崎県庁

概要：県庁本館をブルーにライトアップし、点灯式とミュージックライブを開催。

◇糖尿病無料検診と医療相談

日時：11月11日（日） 場所：イオン都城駅前

11月18日（日） 場所：イオン宮崎

概要：医師、歯科医師、看護師等が市民に血圧測定・血糖測定、医療相談・栄養指導等を実施。

◇糖尿病診療のための地区別小講習会

日時：3月22日（金） 場所：ホテルメリージュ延岡

「糖尿病診療の最近の話題」

中津留邦展先生（都城市郡医師会病院副院長）

（3）肝炎対策の推進

◇肝疾患診療ネットワーク事業

概要：肝疾患専門医療機関並びに協力医療機関の指定・登録に協力。

◇緊急肝炎ウイルス検査事業

概要：検査費請求の取りまとめを実施。実績45件。

（4）慢性腎臓病対策の推進

概要：県慢性腎臓病(CKD)対策連絡協議会に担当理事が参加。

（5）地域リハビリテーション活動の支援

◇宮崎県寝たきり予防対策支援センター

概要：県央（潤和会記念病院）、都城北諸（藤元早鈴病院）、県北（延岡リハビリテーション病院）、日向入郷（和田病院）、西都児湯（鶴田病院）、県南（山元病院）、西諸（池田病院）の7地区の地域リハビリテーション広域支援センターが行う事業への支援。

◇地域リハビリテーション広域支援センター連絡会議

概要：7月4日（水）、11月22日（木）に開催。広域支援センター、県寝たきり予防対策支援センター、寝たきり予防推進本部、各保健所の担当者を集め、運営・活動状況について情報交換。地域リハビリテーションに関するホームページ（ブログ）の運用。

◇第12回地域リハビリテーション研修会

日時：2月23日（土） 場所：県医師会館

概要：参加者は228名。

「脳卒中後の嚥下障害と誤嚥性肺炎」

高島英昭 先生（国立病院機構長崎医療センター脳神経外科医長）

（6）難病患者対策への協力

概要：宮崎県難病相談・支援センターとの連絡協調の下、宮崎県地域医療・福祉推進協議会などを通して、行政への働きかけなどを実施。

（7）認知症対策の推進

概要：認知症疾患医療センターが主催する研修会へ後援、協力。

3) かかりつけ医機能の充実

H24.	4月25日	県プライマリ・ケア研究会学術広報委員会
	5月12日	県医在宅医療協議会設立総会
	7月11日	在宅医療連携拠点事業説明会
	8月 5日	日本プライマリ・ケア連合学会九州支部代表世話人会
	8月11日	県プライマリ・ケア研究会世話人会

【公益事業2】

	8月11日	県プライマリ・ケア研究会総会・講演会
	9月1日	日本プライマリ・ケア連合学会学術大会
	9月2日	日本プライマリ・ケア連合学会学術大会
	10月3日	県プライマリ・ケア研究会学術広報委員会
	10月13日	他職種協働による在宅チーム医療を担う人材育成事業における都道府県リーダー研修
	10月14日	他職種協働による在宅チーム医療を担う人材育成事業における都道府県リーダー研修
H25.	1月27日	県医緩和ケアチーム研修会
	2月11日	日本プライマリ・ケア連合学会九州支部総会・講演会
	3月17日	日医在宅医療支援フォーラム
	3月23日	県医在宅医療協議会研修会

(1) 医療連携の推進

概要：病診連携、病病連携、大学病院・県病院等公立病院との連携、在宅医療の推進、多職種との連携など、かかりつけ医が地域で円滑に診療できるよう、取り組みを推進している。また、本年度は特に、大学救命救急センターからの逆搬送システム構築について取り組んだ。

(2) プライマリ・ケアの推進

- ◇日本プライマリ・ケア連合学会学術大会
日時：9月1日（土）～2日（日） 場所：福岡市（福岡国際会議場）
概要：メインテーマ「プライマリ・ケアによるパラダイムシフトーさらなる前進への第一歩ー」
- ◇九州支部代表世話人会
日時：8月5日（日） 場所：福岡市（博多都ホテル）
- ◇第8回九州支部総会・講習会及び役員会
日時：2月11日（月） 場所：鹿児島市（鹿児島県医師会館）
概要：メインテーマ「プライマリ・ケアの現場におけるICTの活用について」、鹿児島県担当で開催。九州各県から123名が参加。
- ◇宮崎県プライマリ・ケア研究会 世話人会、総会及び第24回講演会
日時：8月11日（土） 場所：県医師会館
概要：「本音で“語ろう”多職種連携 PART 2」と題し、県内6名の先生方にそれぞれの立場から多職種連携の現状について講演。
- ◇プライマリ・ケアニュース
概要：第53・54号を発刊。

(3) 在宅医療の充実

- ◇県訪問看護ステーション連絡協議会事務局の引き受け
- ◇県の在宅医療推進事業費補助金
概要：県医師会在宅医療協議会の立ち上げと各地域における在宅医療ネットワークの構築。

(4) 県医師会在宅医療協議会の立ち上げ

- ◇県医師会在宅医療協議会設立総会
日時：5月12日（土） 場所：県医師会館
概要：設立総会を開催し125名の会員をもって正式に設立。会長は三財病院の相澤潔先生が就任。参加者は57名。
特別講演
「在宅ホスピスのススメ～死と生と希望を支えるコミュニティケアをめざして」
二ノ坂保喜 先生（全国在宅療養支援診療所連絡会九州ブロック会長、
このさかクリニック院長）
- ◇県医師会在宅医療協議会研修会
日時：3月23日（土） 場所：宮観ホテル
概要：「県内各地域の在宅医療に関する現状」について、各郡市医師会から現状と取り組

【公益事業2】

みを発表した。参加者は167名。

特別講演「在宅多職種連携における医師の役割」

川島孝一郎 先生（仙台往診クリニック院長）

（5）緩和ケアへの積極的な取り組み

◇緩和ケアチーム研修会

日時：1月27日（日） 場所：県医師会館

概要：「がん患者の精神症状のアセスメントと対応方法～精神科を専門としない医療者のスキルアップのために」をテーマに、医師、薬剤師、看護師など129名が参加。講演だけでなくワールドカフェ方式によるグループワーク等の研修を実施。

企画責任者 黒岩ゆかり先生（宮崎市郡医師会病院）

秋月伸哉 先生（千葉県がんセンター 精神腫瘍科部長）

上村恵一 先生（市立札幌病院精神医療センター副医長）を含む講師13名。

4）医療情報システムの構築

H25.	1月27日	九州各県医師会医療情報システム担当理事連絡協議会
	2月 9日	県医医療情報システム講演会
	2月 9日	日医医療情報システム協議会
	2月10日	日医医療情報システム協議会

◇県医医療情報システム講演会

日時：2月9日（土） 場所：県医師会館

概要：出席者34名。

「宮崎における最新IT事情」

荒木賢二 先生（宮崎大学医学部附属病院医療情報部教授）

「EHR（生涯カルテ）の現状と課題」

吉原博幸 先生（京都大学医学部附属病院医療情報企画部教授）

◇日医医療情報システム協議会

日時：2月9日（土）・10日（日） 場所：日医

概要：メインテーマ「ITで紡ぐ医療連携」。宮城県医師会が担当で開催。

（1）TV会議システム活用の推進

協力機関：都城市北諸県郡医師会、延岡市医師会、日向市東臼杵郡医師会、児湯医師会、西都市・西児湯医師会、南那珂医師会、西諸医師会、西臼杵郡医師会（高千穂町国保病院）

運用実績：研修会・講演会等20回、各種委員会2回、日本医師会の研修会等の放映を行う日医TV会議システムの運用実績は1回であった。（P48参考資料参照）

（2）日医標準レセプトソフト（ORCA）利用の促進

◇レセプトオンライン化への対応

概要：平成25年1月末現在、宮崎県の医療機関891施設のうち、レセ電請求対応は775施設（移行準備施設は1施設であり、免除等で116施設は未参加）。病院並びに診療所のオンライン請求の県内の普及率は42.9%（全国普及率64.5%）。

◇日医標準レセプトソフト（ORCA）利用の促進及び会員施設IT化への支援

概要：ORCAは県内192医療機関で稼働中。準備中は8医療機関。

（3）電子カルテ導入など会員施設IT化への支援

概要：本会が一次窓口となり、販売斡旋を行っている医師協同組合や業者などを紹介。

（4）はにわネットの推進

概要：宮崎大学医学部医療情報部と協力し地域医療情報連携を拡大。

はにわネットの概要：地域の医療機関から大学病院へ紹介入院となった患者の電子カルテを紹介元医師が自院のパソコンから閲覧できるシステム、かかりつけ医師から患者の大学病院での電子カルテ閲覧を申請し閲覧できるシステム、患者自身が処方・検体検査結

【公益事業2】

果・オーダーの予約情報を携帯電話やパソコンから閲覧できるシステム等が稼働。また、はにわネットには臨床検査技師が登録し、医療機関や検査センターの精度管理調査のデータ入力にも使用。

5) 救急医療体制整備及び関係機関との連携

H24.	4月 9日	宮大医学部附属病院救命救急センター開所式	
	4月17日	県ドクター・ヘリ運行開始式	
	5月11日	日本救急医学会九州地方会懇親会	
	6月28日	県救急搬送受入れ対策協議会	
	9月10日	宮崎空港消防救難救急医療緊急計画連絡協議会	
	9月21日	宮崎空港航空機事故消防救難総合訓練	
	10月31日	宮大救命救急センター逆搬送体制構築協議会事前打合せ	
	11月 2日	宮大救命救急センター逆搬送体制構築協議会	
	12月14日	県ドクターヘリ運行調整委員会	
	H25.	1月25日	全国メディカルコントロール協議会連絡会
		2月13日	県メディカルコントロール協議会
		2月13日	県救急搬送受入れ対策協議会

概要：平成24年4月から宮大医学部附属病院に開所された救命救急センターの効率的な運用のため、地域医療再生基金の一部を活用し、症状のある程度安定した患者の転院受入れ体制を構築。

◇関係機関との連絡協調

概要：全国メディカルコントロール協議会連絡会（1月25日（金）：岡山市）、県ドクターヘリ運航調整委員会（12月14日（金）：宮観ホテル）、県メディカルコントロール協議会（2月13日（水）：県庁）、県救急搬送受け入れ対策協議会（6月28日（木）：県庁、2月13日（水）：県庁）等に担当理事が参加。

6) 大規模災害医療への対応及び対策の推進

H24.	6月15日	都道府県医師会電力確保担当理事連絡協議会
	6月28日	九州電力との計画停電に関する協議会
	7月26日	都道府県医師会救急災害医療担当理事連絡協議会【TV会議】
	10月 6日	県災害医療従事者研修会
H25.	3月18日	県防災会議
	3月25日	県災害医療関係者連絡会議

(1) 各医師会・会員・行政等との連絡網の確立

◇関係機関との連絡協調

概要：都道府県医師会救急災害医療担当理事連絡協議会（7月26日（木）：日医）、県災害医療関係者連絡会議（3月25日（月）：県庁）等に担当理事が参加。

◇県総合医療機能情報提供システム

概要：災害発生時に関係機関との連絡、情報交換等が行えるよう登録。

◇災害医療救護協定

概要：平成25年度の早い時期に補償等の整備、出動の事後追認を盛り込んだ上での見直しが行われる予定。

◇マ・メール

概要：緊急時や災害時に速やかに本会役職員に連絡がとれるよう、携帯電話のメール機能を使った緊急連絡網を整備し本年度より使用を開始。

(2) JMATの位置づけの確立

◇県医療計画（平成25年3月策定）への記載

【公益事業2】

概要：災害中長期の対応についてJMAT の記載があり、県外派遣を想定した災害時における医療救護に関する協定の見直しについても記載されている。

◇県地域防災計画への記載

概要：次期改定時にDMAT に加え、JMAT についても医療救護班の1つとして記載される予定である。

(3) DMATへの協力

◇県災害医療従事者研修会（10月6日（土）：宮大医学部）

概要：DMAT事務局の取り組みに関する講義があり、災害発生時のDMATの活動や災害医療コーディネーターの必要性を受講。

(4) 災害時備蓄用品の整備

概要：日医および県で開催された関係会議に参加し、災害発生時に必要な備蓄用品等について確認。

(5) トリアージの理解及び教育

◇ICLSワークショップおよびACLS研修会

日時：10月13日（土）・14日（日）、3月23日（土）・24日（日） 場所：県医師会館

概要：医療従事者を対象にトリアージの理解及び教育を行った。

7) 小児救急医療電話相談事業の推進

概要：委託事業として、県小児科医会及び県看護協会の協力を得て実施。相談件数4,560件。
日時：毎日（365日体制）、19：00～23：00まで対応。

8) 各種検診事業の維持・啓発、各種がん検診等研修の実施

H24.	7月 5日	県生活習慣病検診管理指導協議会生活習慣病登録・評価等部会
	7月 6日	ピンクリボン活動みやざき実行委員会
	7月30日	生活習慣病検診各部会長連絡協議会
	8月 9日	県がん対策推進協議会
	10月31日	県がん対策推進協議会
	11月 5日	生活習慣病検診従事者研修会【TV会議：都城・延岡・日向・児湯・西都・西諸・西臼杵】
	11月30日	生活習慣病検診従事者研修会【TV会議：延岡・児湯・西都・南那珂・西諸】
	12月 8日	生活習慣病検診従事者研修会【TV会議：都城・延岡・日向・児湯・西都・西諸】
	12月20日	県がん診療連携協議会
	12月27日	県がん対策推進協議会
H25.	2月18日	県がん対策推進協議会

◇県医師会生活習慣病検診従事者研修会（肺・乳・胃・大腸がん検診研修会）

日時：11月5日（月）、11月30日（金）、12月8日（土）の3回開催

場所：県医師会館（TV会議システムを利用）

概要：各種がん検診実施医療機関等の登録・指定・更新による研修会。3回合計で計578名の出席。

肺がん検診

「非小細胞肺癌の外科診療と術後化学療法」

富田雅樹 先生（宮崎大学医学部循環呼吸・総合外科病院講師）

乳がん検診

「乳がん診療における早期発見の重要性について」

玉田修吾 先生（藤元早鈴病院乳腺診療センター乳腺科）

胃がん検診

【公益事業2】

「早期胃癌に対する内視鏡診断」
三池 忠 先生（宮崎大学医学部内科学講座消化器血液学分野助教）（11/5, 11/30）
安倍弘生 先生（宮崎大学医学部内科学講座消化器血液学分野助教）（12/8）
大腸がん検診

「大腸癌治療ガイドラインについて」
高平尚弘 先生（古賀総合病院消化器内科医長）（11/30, 12/8）
増田 稔 先生（古賀総合病院消化器内科医長）（11/5）

※その他、県健康づくり協会等との共催により、胃がん検診エックス線撮影従事者研修会や子宮がん検診細胞診従事者研修会等を開催、研修以外にも、「ピンクリボン活動みやざき」に参画し、様々な企業・団体と連携し普及啓発活動を行い乳がん撲滅運動に協力。

9) 特定健診・特定保健指導事業への協力

H25. 2月22日 特定健康診査等従事者研修会【TV会議：都城・延岡・日向・児湯・西都・南那珂・西臼杵】

◇特定健康診査等従事者研修会

日時：2月22日（金） 場所：県医師会館（TV会議システムを利用）

概要：104名出席。

「高血圧と糖尿病」

北 俊弘 先生（宮崎大学医学部内科学講座循環体液制御学分野准教授）

◇被用者保険（被扶養者分）の特定健診に係る集合契約等

概要：代表保険者である健康保険組合連合会宮崎連合会と協議を重ね、県内統一の健診項目及び契約単価の取り決めを行った。また、児湯医師会、西都市・西児湯医師会の集合契約については本会が行い、実施機関の取りまとめを郡市医師会へ依頼し、平成25年度契約の準備を行った。

10) 県地域医療・福祉推進協議会活動の推進

H24. 8月23日 県議会地域医療対策特別委員会調査

9月5日 日医地域医療対策委員会

9月28日 県地域医療支援機構代表者会議

10月24日 日医地域医療対策委員会

H25. 1月11日 日医地域医療対策委員会

1月12日 宮崎県地域医療・福祉推進協議会総会

3月8日 日医地域医療対策委員会

3月25日 県地域・職域連携推進協議部会

3月26日 県地域医療支援機構代表者会議他

◇宮崎県地域医療・福祉推進協議会

日時：1月12日（土）に総会を開催 場所：県医師会館

概要：「医療をめぐる消費税について」「国民皆保険制度堅持について」の決議を採択。

11) へき地医療への協力

◇宮崎県へき地出張診療所医師派遣事業

概要：委託医師5名の協力を得て、県内7か所の出張診療所で296回実施。

12) 医師会立共同利用施設への協力

H24. 7月7日 九州地区医師会立共同利用施設連絡協議会懇親会

H25. 1月16日 都道府県医師会共同利用施設担当理事連絡協議会

【公益事業2】

2月 9日 県内医師会病院連絡協議会

◇九州地区医師会立共同利用施設連絡協議会

日時：7月7日（土）・8日（日） 場所：宮観ホテル

概要：宮崎市郡医師会が主催。九医連担当県として支援を行った。

13) 臨床検査精度管理事業の強化

H24. 7月19日 精度管理調査実行委員会

H25. 1月24日 精度管理調査実行委員会

3月 1日 日医臨床検査精度管理報告会

3月16日 臨床検査精度管理調査勉強会

◇調査実施

日時：10月11日（木）

概要：臨床検査技師会の協力を得て、県内258施設の参加により実施

検査項目：尿検査・血液検査・生化学検査（38項目）

結果対応：臨床検査精度管理調査結果報告書を各医療機関に配布。メーカーにも解析のコメント並びに意見を聴取し、フォローも含めた管理を依頼。

◇臨床検査精度管理調査に基づく勉強会

日時：3月16日（土） 場所：県医師会館

概要：各医療機関の臨床検査の正確度・精密度を高め、施設間較差是正に努めるため実施。

講演及び尿・血液・生化学検査部門の解析報告

「一般検査を考える～標準化における問題点～」

堀田真希 先生（大阪大学医学部附属病院 医療技術部検査部門）

14) ACLS（二次救命処置）研修会実施及びAED等の救急医療に関する知識・技術の普及

H24. 10月13日 ICLS指導者養成ワークショップ

10月14日 ACLS研修会

H25. 3月23日 ICLS指導者養成ワークショップ

3月24日 ACLS研修会

◇心肺蘇生法指導者養成ワークショップ

日時：10月13日（土）及び3月23日（土） 場所：県医師会館

概要：10月13日は23名、3月23日は24名が受講。

◇ACLS（二次救命処置）研修会

日時：10月14日（日）及び3月24日（日） 場所：県医師会館

概要：それぞれ36名が受講。

◇宮崎ICLS普及委員会との連携

概要：AEDの普及啓発及び各研修会を県内で積極的に行っており、県からの委託事業である救急医療施設医師研修事業についてもコーディネート依頼。

15) 自殺予防対策事業への協力

H24. 8月31日 県自殺対策推進協議会

10月17日 県うつ病医療連携検討部会

◇うつ病医療体制強化事業

概要：県精神保健福祉センターからの委託を受けて実施。県うつ病医療連携検討部会（10月17日（水））で本年度の事業（うつ病に関する新聞対談記事等）を企画。

事業内容：対談内容をQ&A方式で記事にまとめ、「木佐彩子の「うつ病」ってなあに？」として、夕刊デイリー新聞（3月9日（土））に、宮崎日日新聞（3月10日（日））に掲載。

【公益事業2】

対談日時：2月6日（水） 場所：宮崎大学
石田 康 先生（宮崎大学医学部臨床神経科学講座精神医学分野教授）
木佐彩子 アナウンサー

16) DV(ドメスティックバイオレンス)対策への協力

◇DV被害者保護支援ネットワーク会議

概要：県女性相談所（配偶者暴力相談支援センター）が主催。法務局、県警、民生委員協議会、弁護士会、男女共同参画センター、犯罪被害者支援センター等と女性保護事業や配偶者からの暴力の防止等に関する政策における施策体系について協議。

17) 治験促進センター機構の普及推進

H24.	4月10日	治験審査委員会
	5月8日	治験審査委員会
	6月5日	治験審査委員会
	7月3日	治験審査委員会
	8月7日	治験審査委員会
	9月4日	治験審査委員会
	9月11日	治験理事会
	10月2日	治験審査委員会
	10月19日	治験セミナー【TV会議：都城・延岡・日向・児湯・南那珂・西諸・西臼杵】
	11月6日	治験審査委員会
	12月18日	治験審査委員会
	H25.	1月15日
1月25日		治験ネットワークフォーラム
2月5日		治験審査委員会
3月5日		治験審査委員会
3月19日		治験理事会

◇県医地域治験ネットワーク

概要：新規参加医療機関2施設を含む60施設となった。

新規案件紹介：61試験（累計163試験/6年間）。

治験依頼者：製薬企業13社。

治験実施：26試験（消化器科、整形外科、脳神経内科、小児科、癌領域、特定疾患、循環器科、精神科、眼科等）を大学病院、小規模診療所を含む県内延べ27施設で治験を実施（新たに眼科領域が治験実施）。

治験審査委員会（IRB）：12回開催（通算80回）。

県医治験事務局：安全性情報・治験進捗状況・治験に係る文書及び記録の一括管理。

臨床試験（企業治験を含む）実施状況アンケート調査：県内医療機関を対象に実施。26医療機関が協力。

◇治験セミナー

日時：10月19日（金） 場所：県医師会館（TV会議システムを利用）

概要：新GCP施行以降、治験環境が整備され、海外での治験（特に韓国）の状況を報告。通算9回開催。参加者は59名。

「臨床研究・治験の現状とこれから」

池松秀之 先生（九州大学先端医療イノベーションセンター臨床試験部門長特任教授）

「糖尿病網膜症における内科・眼科の連携の重要性について」

風間成泰 先生（医療法人財団シロアム会新城眼科医院）

【公益事業2】

第2. 医療安全対策

- H24. 10月4日 医療安全対策セミナー【TV会議:都城・延岡・日向・児湯・西都・南那珂・西諸・西臼杵】
- H25. 2月28日 医療安全対策セミナー【TV会議:都城・延岡・日向・児湯・西都・南那珂・西諸・西臼杵】

1. 医療安全への積極的な取り組み

1) 医療安全対策研修会の開催

◇第1回

日時:10月4日(木) 場所:県医師会館(TV会議システムを利用)

概要:県医師協同組合と共催で開催。参加者631名。

「医療現場のコミュニケーション～患者さんと&医療従事者同士～」

山本貴章 先生(東京海上日動メディカルサービス㈱医療本部第三医療部長)

◇第2回

日時:2月28日(木) 場所:県医師会館(TV会議システムを利用)

概要:県医師協同組合と共催で開催。参加者526名。

「説明義務違反について」

松良基広 先生(NKSJリスクマネジメント医療リスクマネジメント事業部)

2) 医療安全に関する通知等の迅速な伝達

・日州医事、FAXニュース、MMA通信、専用ページ

概要:日医から出される情報を中心に情報発信。

2. 個人情報保護法への適切な対応

概要:医療機関が保有する個人情報の取扱いについて、日医が発行する「診療に関する個人情報の取扱い指針」等を参考に対応。

第3. 介護保険対策

- H24. 5月24日 県認知症高齢者グループホーム連絡協議会理事会
7月14日 県認知症高齢者グループホーム連絡協議会理事会・総会・研修会
7月20日 在宅医療協議会と各郡市医師会介護保険担当理事との合同協議会
8月7日 県訪問看護ステーション連絡協議会役員会
10月22日 介護保険委員会
10月25日 県認知症高齢者グループホーム連絡協議会理事会
10月30日 県訪問看護推進協議会
11月3日 県訪問看護ステーション連絡協議会総会・研修会
- H25. 1月31日 県認知症高齢者グループホーム連絡協議会理事会
2月4日 介護保険主治医研修会【TV会議:都城・延岡・日向・児湯・西都・南那珂・西諸・西臼杵】
3月2日 県認知症高齢者グループホーム連絡協議会理事会総会研修会
3月22日 県訪問看護推進協議会

1. 高齢者介護・医療の充実

◇介護保険委員会

日時:10月22日(月) 場所:県医師会館

概要:介護保険に関する主治医研修会等を企画。

2. 認知症地域医療支援事業への協力

概要:県内3か所指定されている認知症疾患医療センターが開催する研修会を後援。2月4日

【公益事業2】

(月)に開催した介護保険に関する主治医研修会(下記)で認知症に関する講演を実施。

3. 主治医研修会の開催

日時：2月4日(月) 場所：県医師会館(TV会議システムを利用)

概要：主治医意見書の記載方法及び主治医意見書記載事例検討をテーマに開催。出席者は100名。

「歯科関連について」

錦井英資 先生(宮崎県歯科医師会)

「認知症について」

岡原一徳 先生(けいめい記念病院)

「脳血管疾患について」

河野寛一 先生(潤和会記念病院)

4. 認定審査会への協力

概要：介護保険委員会において各郡市医師会の状況を把握するとともに、九州医師会連合会各種協議会等において情報交換、検討。

5. 地域ケア整備構想への関わり

概要：介護保険委員会や九州医師会連合会各種協議会等において情報交換、検討。

6. 宮崎県高齢者保健福祉計画への協力

概要：県医師会役員が委員として計画策定に参画。

7. 介護関連団体との連携強化

1) 宮崎県訪問看護ステーション連絡協議会への協力

概要：会長を県医師会常任理事が務め、県医師会が事務局を担当。

◇宮崎県訪問看護ステーション連絡協議会総会・研修会

日時：11月3日(土) 場所：県医師会館

概要：出席者は56名。

「看護師が挑戦する在宅看護の新たな展開」

松木満里子 先生(アコモケアサービス代表取締役)

2) 宮崎県認知症高齢者グループホーム連絡協議会への協力

概要：副会長を県医師会常任理事が務め県医師会が事務局を担当。

◇県認知症高齢者グループホーム連絡協議会総会研修会

日時：7月14日(土) 場所：県医師会館

概要：出席者は143名。

「利用者本位を始めよう～具体的な小さな一歩を見つける」

明石二郎 先生(大分県社会福祉士会理事Healing forest～癒しの森～代表)

◇県認知症高齢者グループホーム連絡協議会臨時総会・研修会

日時：3月2日(土) 場所：宮観ホテル

概要：出席者は131名

「高齢者とリハビリテーション」

鈴木幹次郎 先生(けいめい記念病院リハビリテーションセンター長)

3) 宮崎県介護支援専門員協会への協力

概要：協会が主催する研修会の講師推薦、後援等を実施。

8. 研修会の開催、日医講習会(連絡協議会)への参加と復講

概要：介護保険に関する主治医研修会を開催したほか、各関連団体でも開催(日医講習会は未開催)。

第4. 医療関係者対策

H24. 4月19日 看護師等医療従事者の「雇用の質」の向上のための取組に関する企画委員会

【公益事業2】

	5月21日	県立看護大学参与会
	6月15日	日医医療秘書認定試験委員会
	7月 5日	看護師等医療従事者の「雇用の質」の向上のための取組に関する企画委員会
	7月 7日	全医秘協常任委員会
	8月18日	中四九地区医師会看護学校連絡協議会
	8月19日	中四九地区医師会看護学校連絡協議会
	8月31日	医師会立看護学校担当理事連絡協議会
	9月 3日	看護師等医療従事者の「雇用の質」の向上のための取組に関する企画委員会
	9月29日	全国医師会医療秘書学院連絡協議会定例総会
	10月 1日	県准看護師試験問題調整委員会
	10月 5日	日医医療秘書認定試験委員会
	10月26日	日医医療秘書認定試験委員会
	10月31日	全医秘協医療保険請求事務実務試験
	11月 9日	全医秘協医療保険請求事務実務試験
	11月17日	都城看護専門学校創立60周年記念式典
	11月20日	全医秘協医療保険請求事務実務試験
	11月28日	看護師等医療従事者の「雇用の質」の向上のための取組に関する企画委員会
	11月30日	日医医療秘書認定試験委員会
H25.	2月 3日	日医医療秘書認定試験
	2月15日	日医医療秘書認定試験委員会
	2月27日	県内医療機関合同就職説明会
	3月11日	県准看護師試験委員会
	3月15日	都道府県医師会医療関係者担当理事連絡協議会
	3月30日	全医秘協運営委員会
	3月30日	全医秘協常任委員会

1. 医療従事者の確保と質の向上の推進

◇合同就職説明会への協力

日時：2月27日（水） 場所：県立看護大学

概要：県立看護大学学生を対象に、県立看護大学が主催し初めての開催。32医療機関が個別説明をブース形式で行い、全体プレゼンテーションでは18医療機関が研修制度、福利厚生制度などを説明。130名の学生が参加した。

2. 医療従事者の地位向上の推進

◇「みやざきナースToday」への協力

概要：県看護協会が主催し、平成3年度に制定された「看護の日」に因んで毎年開催しているイベントに協力。

◇知事表彰への協力

概要：看護週間内の5月11日（金）に県庁知事室で行われた知事表彰に、県医師会から1名を推薦。

3. 准看護師養成制度の堅持

◇生徒募集広報

概要：県内医師会立准看護学校の生徒募集広告を新聞掲載するなどの広報活動を実施。

4. 看護者養成施設への協力

◇医師会立看護学校担当理事連絡協議会

日時：8月31日（金） 場所：県医師会館

概要：看護師不足対策が重要課題であることから県、医師会立看護学校との意見交換を実施。

◇看護教育充実支援事業費補助金

概要：本会が申請の窓口となり協力（看護教育教材整備事業900万円、看護教員等養成支援事業312万円交付）。

5. 労働環境の整備促進

【公益事業2】

- ◇看護師等医療従事者の「雇用の質」の向上のための取組に関する企画委員会への協力
概要：宮崎労働局が設置する企画委員会へ担当理事が委員として参画。今年4回開催され、3地区で開催された研修会にも協力。

6. 日医医療秘書養成施設への協力

- ◇日医医療秘書の養成
概要：平成18年4月より宮崎学園短期大学（1学年定員30名）、宮崎医療管理専門学校（同20名）、都城コアカレッジ（同20名）の3校に、2年間の全日制コースとして養成を委託。
- ◇医療秘書養成に関する試験
概要：平成19年度より医療秘書養成に関する2つの試験を実施。
- ◇医療保険請求事務実技試験
日時：10月31日（水）は宮崎市、11月9日（金）は都城市、11月20日（火）は宮崎市。
概要：3校からの受験者59名中36名が合格。
- ◇日医医療秘書認定試験
日時：2月3日（日） 場所：県医師会館
概要：3校からの受験者56名中52名が合格。医療機関での実地研修を経て3月に6回目の卒業生が誕生。※実地研修の受け入れと卒業生の採用を平成25年度以降も引き続きお願いしたい。

7. 全国医師会医療秘書学院連絡協議会への協力

- 概要：全国医師会医療秘書学院連絡協議会に加盟し関係会議に役員が出席。常任委員会（7月7日（土）：東京）、試験委員会・常任委員会・総会（運営委員会）及び懇親会（9月29日（土）：愛知）、記念行事（9月30日（日）：愛知）、試験委員会・常任委員会・運営委員会（3月30日（土）：東京）。

第5. 広報活動

- H24. 5月31日 有床診療所についての報道機関各社との懇談会
9月27日 土曜会（報道機関支局長の会）との懇談会

1. 県医ホームページの充実

- ◇県医師会ホームページ
概要：県医師会館内にサーバを設置。県民にも親しみやすいホームページを目指すとともに会員への情報提供手段として利用。
- ◇電子メールサービス（県医師会会員交流用メーリングリスト）
概要：MMA通信（604名登録）、MMA交流（431名登録）

2. 情報統計調査活動

- 概要：日医や関係団体が行うアンケート調査等に協力、とりまとめ等を実施。

3. 行政機関・報道機関その他関係諸団体との連携

- 概要：日本医師会の「日医白クマ通信」、県の「みやざき医療ナビ」へ継続した協力。
- ◇土曜会との懇談会
概要：土曜会（県内報道機関の支局長等の会）との懇談会（9月27日（木））を開催。情報交換を行い相互理解を深めた。

4. 花粉情報の提供

- 概要：九州各県における医療情報の一環として、花粉症の予防・治療を目的にデータを提供。
観測期間：1月31日（木）から4月30日（月）まで。
協力機関：宮崎市郡医師会臨床検査センター、都城健康サービスセンター、SRL延岡ラボラトリーの3定点へ観測業務を依頼。
分析評価：九州各県のデータと本県の観測データをもとに、宮崎大学医学部耳鼻咽喉科医局の専門医師に、本県の花粉飛散の予測・コメント依頼。
情報提供：2月1日（水）から4月15日（日）まで。各都市医師会並びに報道機関各社へ花粉情報を提供。本会ホームページにも公開。

第6. 勤務医との連携・協調

H24.	6月18日	勤務医部会理事会
	6月30日	勤務医部会理事会
	6月30日	勤務医部会総会・前期講演会
	10月6日	全国医師会勤務医部会連絡協議会
	11月30日	都道府県医師会勤務医担当理事連絡協議会
H25.	2月23日	勤務医部会理事会
	2月23日	勤務医部会後期講演会

1. 勤務医部会活動への積極的な取り組み

◇勤務医部会理事会

第1回（6月18日（月）：県医師会館）、第2回（6月30日（土）：県医師会館）、第3回（2月23日（土）：宮観ホテル）。

◇総会・前期講演会

日時：6月30日（土） 場所：県医師会館

概要：23年度事業・会計報告、24年度事業計画及び予算について承認。出席者33名。

「宮崎県における救急医療の現状と宮崎大学救命救急センターの役割について」

落合秀信 先生（宮崎大学医学部病態解析医学講座教授）

「社会保障と税の一体改革とは？”The integrated reform of social security and tax systems”」

井伊雅子 先生（一橋大学国際・公共政策大学院教授）

◇後期講演会

日時：2月23日（土） 場所：宮観ホテル

概要：出席者41名。

「心臓弁膜症に対する外科治療の進歩」

中村都英 先生（宮崎大学医学部外科学講座循環呼吸・総合外科学分野教授）

「東日本大震災と原発事故ー最前線での体験からー」

菊地臣一 先生（福島県立医科大学理事長兼学長）

◇その他の会議

概要：「新しい医療の姿ー勤務医の明日ー」をメインテーマに開催した全国医師会勤務医部会連絡協議会（10月6日（土）：松山市）、都道府県医師会勤務医担当理事連絡協議会（11月30日（金）：日医）に参加。

2. 未加入勤務医の入会促進

概要：勤務医のための「宮崎県医師会入会手引き」を作成。研修医が参加する会議等で配布。

3. 研修医の入会促進

概要：新研修医保険診療等説明会及び祝賀会（7月24日（火））等を開催し「宮崎県医師会入会手引き」を配布。

第7. 各郡市医師会との連携

H24.	5月9日	宮崎市郡医師会例会・しののめ医学会
	5月25日	南那珂医師会定時総会
	6月15日	西諸医師会定時総会
	6月16日	日向市東臼杵郡医師会定時総会
	6月23日	県内医師会合同協議会懇談会
	6月25日	西都市・西児湯医師会定時総会
	6月30日	宮崎市郡医師会定時総会
	7月18日	宮崎市郡医師会例会・特別講演会
	7月31日	各郡市医師会長協議会
	8月6日	宮崎市郡医師会予防接種勉強会【TV会議：都城・延岡・日向・児湯・西

【公益事業2】

		都・南那珂・西諸・西臼杵】
	9月11日	各郡市医師会長協議会
	10月25日	宮崎市郡医師会例会・しののめ医学会・特別講演会
	12月 4日	各郡市医師会長協議会
	12月 5日	延岡市医師会忘年会
	12月 5日	都城市北諸県郡医師会忘年会
	12月 8日	宮崎市郡医師会年末懇談会
	12月13日	西都市・西児湯医師会忘年会
H25.	1月29日	各郡市医師会長協議会
	3月29日	西諸医師会臨時総会
	3月29日	西都市・西児湯医師会臨時総会

1. 各郡市医師会事業への協力

概要：本会の会務運営にあたって県下郡市医師会と緊密な連携。郡市医師会の事業に協力すると共に各郡市医師会が主催する会合に出席要請があった場合に積極的に参加。

2. 各郡市医師会長協議会の開催

日時：7月31日（火）、9月11日（火）、12月4日（火）、1月29日（火）

場所：県医師会館

概要：平成24年度は協議会を4回開催した。都道府県医師会長協議会で協議された内容を伝達すると共に、計画停電、県医療計画、九州医学会総会等、直面する重要課題について協議を行った。

3. 各郡市医師会役員連絡協議会の開催

日時：6月23日（土） 場所：宮観ホテル

概要：平成24年が役員改選時期でもあったことから、各医師会が抱える諸問題について意見交換を行うと共に懇親を深めるため、県内医師会合同協議会懇談会として開催した。

第8. 各専門分科医会との連携

H24.	4月 5日	県産婦人科医会医師確保・勤務医対策委員会
	4月 9日	県産婦人科医会会計監査
	4月15日	県小児科医会役員会
	4月19日	県産婦人科医会・県産科婦人科学会全理事会
	4月21日	県産婦人科医会春期定時総会
	4月26日	県外科医会会計監査・理事会
	5月 9日	県内科医会会計監査
	5月10日	県産婦人科医会常任理事会
	5月14日	県内科医会学術委員会
	5月26日	県外科医会総会
	5月26日	県外科医会理事・評議員会
	5月26日	県整形外科医会総会
	5月26日	県整形外科医会評議員会
	5月28日	県内科医会理事会
	6月 4日	県産婦人科医会と児童相談所との打合せ会議
	6月 6日	県内科医会評議員会
	6月 8日	県産婦人科医会がん検診対策委員会
	6月 9日	県内科医会総会並びに学術講演会
	6月11日	県産科婦人科学会専門医審査委員会
	6月14日	県産婦人科医会常任理事会
	6月21日	県内科医会誌編集委員会
	7月 5日	県外科医会全理事会
	7月 5日	県内科医会医療保険委員会

【公益事業2】

	7月 6日	各専門分科医会長会
	7月 9日	県産婦人科医会医療対策委員会
	7月 9日	県内科医会理事会
	7月12日	県産婦人科医会常任理事会
	7月14日	県産婦人科医会新生児蘇生法講習会
	8月 3日	県外科医会夏期講演会
	8月 8日	市町村と県産婦人科医会との妊婦健診公費負担に関する協議会
	8月 9日	県産婦人科医会全理事会
	8月16日	県産婦人科医会医療保険委員会
	8月22日	県内科医会医療保険委員会
	8月23日	県産婦人科医会医療対策委員会
	8月23日	県内科医会理事会
	8月30日	県内科医会誌編集委員会
	9月 6日	県産婦人科医会医療対策委員会
	9月13日	県産婦人科医会常任理事会
	9月15日	県産科婦人科学会・県産婦人科医会市民公開講座
	9月15日	県産婦人科医会秋期定時総会
	9月26日	九州各県内科医会連絡協議会実行委員会
	9月26日	県産婦人科医会子宮がん検診・在宅医に関する会議
	10月11日	県産婦人科医会常任理事会
	10月11日	県内科医会学術委員会
	10月13日	九州各県内科医会連絡協議会
	10月13日	九州各県内科医会連絡協議会懇親会
	10月13日	九州各県内科審査委員懇話会
	10月13日	県小児科医会秋季総会・学術講演会
	10月14日	九州各県内科医会親睦ゴルフ大会
	11月 5日	県内科医会誌編集委員会
	11月 8日	県外科医会全理事会
	11月 8日	県産婦人科医会常任理事会
	11月16日	県産婦人科医会献金委員会
	12月 8日	県産婦人科医会全理事会
	12月12日	県内科医会医療保険委員会
H25.	1月10日	県産婦人科医会常任理事会
	1月17日	県内科医会学術委員会
	1月19日	県産婦人科医会冬期定時総会
	1月24日	県産婦人科医会女性保健委員会
	1月30日	県内科医会誌編集委員会
	2月 2日	県外科医会冬期講演会
	2月 2日	県産婦人科医会妊娠等の悩み相談窓口に関する研修会
	2月 7日	県内科医会理事会
	2月 9日	県産婦人科医会がん部会事業研修会
	2月14日	県産婦人科医会常任理事会
	2月17日	県小児科医会役員会
	2月21日	県内科医会評議員会
	3月 2日	各郡市内科医会長会
	3月 2日	県産婦人科病医院従事者研修会ひむかセミナー
	3月 3日	県産婦人科病医院従事者研修会ひむかセミナー
	3月 6日	県産婦人科医会情報システム・広報委員会
	3月11日	県産婦人科医会医療保険委員会
	3月14日	県産婦人科医会全理事会
	3月16日	九州各県内科医会会長会議
	3月17日	県小児科医会春季総会・学術講演会

【公益事業2】

3月22日	県産婦人科医会女性保健委員会
3月23日	県内科医会総会・会員発表会・特別講演会
3月25日	県外科医会全理事会
3月27日	県産婦人科医会母体保護法指定医新規申請者講習会

1. 各専門分科医会との連携

◇事務及び会費徴収等への協力

◇各種委員会への参画

概略：本会の設置する委員会に、専門分科医会の推薦する委員を委嘱。

◇九州医師会総会・医学会への協力

概略：各専門分科医会と協力し、内科学会・小児科学会・外科学会・整形外科学会・産科婦人科学会・東洋医学会・産業医学会を開催。

2. 各専門分科医会長会の開催

概略：平成24年度は未開催。

第9. その他の事項

H24.	5月22日	宮崎大学医学部教授等と県医師会役員等との懇談会
	6月22日	宮大経営協議会
	6月28日	児湯医師会総会
	7月10日	県福祉保健部・病院局と県医師会との懇談会
	7月24日	新研修医保険診療等説明会及び祝賀会
	11月 1日	宮大経営協議会
H25.	11月 1日	宮大経営協議会学外委員懇談会
	1月 8日	県福祉保健部・病院局と県医師会との懇談会
	1月18日	宮大経営協議会・学長選考会議
	2月18日	宮崎大学創立330記念事業支援の会
	3月18日	宮大経営協議会

1. 会員情報システムの整備

概要：会員の入会、異動、退会を登録管理。

2. 医師会活性化の検討

概要：日医が主催する日医シンポジウム「会員の倫理・資質向上をめざして」に参加し自浄作用を含めた医師会の活性化を検討。

3. 宮崎大学医学部並びに公的医療機関との連携

1) 宮崎大学医学部教授との懇談会の開催

日時：5月22日（火） 場所：宮観ホテル

概略：教授の他、本会役員、各都市医師会長、各専門分科医会長、代議員、顧問が出席し、新任役員及び新任教授の紹介、意見交換等を行った。

2) 新研修医診療報酬等説明会・祝賀会の開催

日時：7月24日（火） 場所：宮観ホテル

説明会：本年度、宮崎県において研修を開始した研修医を対象に、保険医としての心構えや医療事故、また、医師会入会の意義等についての説明会を開催。

祝賀会：引き続き県知事、宮大学長、基幹型・協力型研修病院の指導医等関係者も出席し、祝賀会を開催。

3) 県福祉保健部・病院局との懇談会の開催

日時：【春】7月10日（火） 場所：宮観ホテル

【秋】1月8日（火） 場所：県医師会館

概要：県福祉保健部長をはじめ、こども政策課、医療薬務課、長寿介護課、障害福祉課、健康増進課及び病院局の担当者が出席。7月は県、1月は本会主催で開催。1月の懇談会で

【公益事業2】

は、医師確保をはじめとする8つの懸案事項について要望を行った。

4. 九州首市医師会連絡協議会への協力

日時：10月6日（土） 場所：那覇市

概要：宮崎市郡医師会の役職員が参加。

5. 医療情報コーナーの充実

概要：県医師会館1階に設置。医療に関する図書、闘病記などを揃え県民に公開。平成24年度の利用者3,291名、貸出は7,079冊。

6. 救急医療情報室の整備・充実

概要：平成24年度は、JMATとして宮崎県医師会チームが派遣されることを想定して、医師・看護師・理学療法士等が標記されているベストを配備。

【公益事業3】

公益事業3 ◇県民の健康保持・増進に寄与する事業

第1. 地域医療体制の整備

H24.	6月30日	県医健康スポーツ医学セミナー
	7月5日	県衛生環境研究所調査研究評価委員会
	7月11日	麻しん予防接種推進会議
	8月3日	日本スポーツ振興センター福岡支所業務運営委員会
	8月30日	県障害者施策推進協議会
	8月30日	日医公衆衛生委員会
	8月30日	予防接種委員会【TV会議】
	9月10日	健康スポーツ医学委員会
	10月1日	学術生涯教育委員会【TV会議：都城・日向・南那珂・西諸・西臼杵】
	10月4日	健康教育委員会
	10月5日	精神保健福祉全国大会実行委員会
	10月18日	日医公衆衛生委員会
	10月29日	高次脳機能障がい講演会【TV会議：都城・延岡・日向・児湯・南那珂・西諸】
	11月12日	麻しんの検証会議・県医公衆衛生・感染症委員会
	11月19日	県感染症危機管理研修会【TV会議：都城・延岡・日向・児湯・西都・南那珂・西諸・西臼杵】
	12月20日	日医公衆衛生委員会
H25.	1月9日	感染症危機管理・予防接種実務担当者研修会【TV会議：都城・延岡・日向・児湯・西都・南那珂・西諸】
	1月16日	県感染症対策審議会
	1月30日	ピンクリボン活動企画運営委員会
	2月18日	県高次脳機能障がい支援推進連絡会議
	2月20日	県公害健康被害認定審査会
	2月21日	日医公衆衛生委員会
	3月1日	県医スポーツドクター連盟総会
	3月1日	県医健康スポーツ医学セミナー
	3月24日	県民健康セミナー
	3月25日	県障害者施策推進協議会

1. 公衆衛生活動

1) 健康教育への積極的展開

(1) 県民への健康セミナーの開催

日時：3月24日（日） 場所：宮日会館

概要：通算32回目で、内容は健康教育委員会で企画。今回のテーマは「豊かな人生のために」で201名が参加。後日セミナーの内容を宮日新聞に掲載した。

「サプリメント・健康食品の正しい利用法～サプリメントと医薬品の違い～」

千葉一敏 先生（栄養情報担当者（NR）協会副理事長、薬剤師）

「メダリストを支えて、バンクーバーからロンドン」

原 邦夫 先生（社会保険京都病院整形外科主任部長、スポーツ整形センター長）

(2) 関係諸団体との連携による健康教室の開催

概要：各郡市医師会、各専門分科医会及び会員の協力を得て、多くの県民健康教育事業を実施。

(3) 県民への健康教育の推進

概要：各専門分科医会の協力を得て、宮崎日日新聞生活情報誌「きゅんと」に、24回の記

【公益事業3】

事を掲載した。

(4) 健康教育に関する各郡市医師会への協力

概要：各郡市医師会主催で行う県民向けセミナーの周知等に協力。

2) 感染症・新型インフルエンザ対策の推進

◇本県における感染症の状況

概要：県感染症審議会への出席。県（健康増進課）、宮崎市保健所の情報を日医、各郡市医師会へ連絡。

◇食中毒注意報やインフルエンザ警報

概要：注意喚起のため県医FAXニュースで情報提供。全国の感染症状況については日医から情報を各郡市医師会へメールで提供。

◇公衆衛生・感染症委員会

日時：11月12日（月） 場所：県医師会館

概要：麻しん対策、集団感染等発生時の連絡体制の確認。

◇県感染症危機管理研修会

日時：11月19日（月） 場所：県医師会館（TV会議システム利用）

概要：県健康増進課との共催。対象は医師、看護師、市町村、保健所、学校関係職員等。参加者は450名。

「県内の麻しん患者発生の概要について」

宮崎県健康増進課感染症対策室

「今どきの麻しん、風疹対策」

中島一敏 先生（国立感染症研究所感染症情報センター1室・主任研究官）

「麻しん、風しんの発生動向」

多田有希 先生（国立感染症研究所感染症情報センター2室・室長）

3) 予防接種への協力・啓発

(1) 予防接種率向上の推進

概要：各郡市医師会、県小児科医会と協調し、市町村への働きかけなどを実施。

(2) 予防接種体制・内容の充実と整備

◇予防接種委員会

日時：8月30日（木） 場所：県医師会館

概要：広域予防接種体制や各地域での予防接種の状況について意見交換。

◇その他

概要：各郡市医師会からの要望により、8月6日（月）に開催された宮崎市郡医師会主催の勉強会をテレビ会議で放映。

◇感染症危機管理・予防接種実務担当者研修会

日時：1月9日（水） 場所：県医師会館（TV会議システムを利用）

概要：県健康増進課との共催。対象は医師、看護師、市町村、保健所職員等で、参加者は486名。

「ポリオ、麻しん、風しん、百日せきの動向と対策」

砂川富正 先生（国立感染症研究所感染症情報センター主任研究官）

◇予防接種法改正による7ワクチンの定期接種化を実現するための署名活動

概要：日医が行った署名活動に協力し、県内で17,035筆の署名を集めた。

◇広域予防接種体制

概要：圏域外の接種を可能にするため、本会が窓口となり請求等の取りまとめを行っている。小児の定期広域接種は全市町村が参加し、子宮頸がん等3つのワクチンの広域接種は一部市町村が参加しなかったが、合計で4,797件の実績。また、高齢者等の定期インフルエンザ広域予防接種については、全市町村が参加し、4,441件の実績。

4) 精神保健福祉活動の推進

概略：公益事業2の1の(15)「自殺予防対策事業への協力」に記載しているように、関係機関と連携し、うつ病対策、自殺対策を行った。

【公益事業3】

5) 障害者医療・福祉活動の推進

◇高次脳機能障害講演会

日時：10月29日（月） 場所：県医師会館（TV会議システムを利用）

概要：宮崎県身体障害者センターからの委託で、172名出席。

「高次脳機能障害の鑑別診断：器質性か？心因性か？」

蜂須賀研二 先生（産業医科大学医学部リハビリテーション医学教授）

◇その他

概要：県の障害者施策推進協議会への出席、障害判定嘱託医の推薦等障害者医療・福祉活動を推進。

6) 環境問題・在宅医療廃棄物対策の推進

概要：県衛生環境研究所調査研究評価委員会への出席。環境問題・在宅医療廃棄物対策の推進。

7) 公害病関連健診への協力

概要：宮崎県公害健康被害診療報酬審査委員会への協力。

8) たばこ対策の推進

概要：県たばこ対策検討会へ出席。禁煙アドバイザー育成講習会への協力等、関係機関を通じて禁煙活動を推進。

2. 健康スポーツ医学の推進

1) スポーツ医学の普及啓発

◇健康スポーツ医学セミナー（2回）

日時：6月30日（土） 場所：県医師会館

概要：健康スポーツ医学委員会で内容を検討。出席者は64名。

「スポーツ活動と熱中症」

小松 裕 先生（国立スポーツ科学センター医学研究部副主任研究員）

日時：3月1日（金） 場所：県医師会館

概要：出席者48名。

「安全な発育期スポーツの指導・管理の現状と課題」

日下部虎夫先生（京都第二赤十字病院長）

◇県医師会スポーツドクター連盟

概要：本会の健康スポーツ医学事業は、スポーツドクター連盟と連携して活動をしており、スポーツドクター連盟の総会は3月1日（金）に開催。

2) 各競技団体・各種スポーツ団体との連携

◇スポーツドクター派遣事業

概要：各郡市医師会の協力を得て、中学校・高等学校駅伝大会等に医師・看護師を派遣。

3) スポーツドクター制度の充実

◇日医認定健康スポーツ医制度

概要：日本医師会の認定制度への協力。登録、再研修会指定の業務を実施。本県における日医認定スポーツ医は91名。

4) スポーツメディカルネットワークの推進

概要：更なる充実をはかるため、スポメディネットのリーフレットの内容を検討。

5) 宮崎県スポーツランド構想との連携

概要：県、宮崎大学医学部との意見交換を行った。

第2. 広報活動

H24. 8月9日 宮日「きゅんと」記事に対する打合せ

1. 新聞・テレビ・ラジオ等による広報活動の推進

【公益事業3】

概要：予防接種や感染症など、テレビ・ラジオ・新聞社等からの取材依頼、番組出演、原稿依頼に対し各専門分科医会、会員の協力を得てその都度対応。

2. 県民からの医療健康相談への対応

概要：本会医療健康相談窓口において、県民から電話・メール等で寄せられた相談内容について対応。

公益事業4 ◇保健事業の一体的推進を行う事業

第1. 地域医療体制の整備

H24.	4月19日	産業医部会理事会
	5月12日	産業医部会総会・研修会【TV会議:都城・延岡・日向・児湯・西都・南那珂・西諸・西臼杵】
	5月25日	県学校保健会理事・評議員会
	6月7日	学校医部会理事・評議員会
	6月11日	宮日母子福祉事業団評議員会
	6月11日	産業医研修会【TV会議:都城・延岡・日向・児湯・西都・南那珂・西諸】
	6月25日	新生児聴覚検査・療育ネットワーク構築事業協議会
	7月7日	産業医研修会(実地)
	7月12日	園医部会理事会
	7月13日	産業医研修会
	7月18日	産業医研修会
	7月26日	母体保護法指定医申請者事前講習会
	8月1日	県と市と県産婦人科医会との妊婦健診公費負担に関する協議会
	8月4日	九州各県学校保健担当理事者会
	8月4日	九州学校検診協議会幹事会
	8月4日	九州学校検診協議会専門委員会
	8月5日	九医連学校医会評議員会・総会
	8月5日	九州ブロック学校保健・学校医大会
	8月5日	九州学校検診協議会
	8月8日	産業医研修会
	8月9日	産業医研修会
	8月18日	学校医部会総会・医学会
	8月18日	産業医研修会(前期)
	8月22日	産業医研修会
	8月22日	日医周産期・乳幼児保健委員会
	8月23日	産業医研修会【TV会議:都城・延岡・日向・児湯・南那珂・西諸】
	9月1日	新生児蘇生法講習会
	9月7日	産業医研修会
	9月8日	園医部会総会・研修会
	9月13日	産業医研修会
	9月13日	日本学校保健会評議員会・理事会
	9月15日	産業医研修会(前期)
	9月24日	地域産業保健センターコーディネーター会議
	9月27日	産業医研修会
	10月11日	産業医研修会
	10月11日	産業保健活動推進全国会議
	10月13日	産業医研修会(実地)
	10月15日	県産業保健連絡協議会等
	10月18日	産業医研修会【TV会議:都城・延岡・日向・児湯・西都・南那珂・西諸】
	10月20日	産業医研修会(実地)
	10月24日	日医周産期・乳幼児保健検討委員会
	10月31日	児童相談所と医療機関等との意見交換会
	11月5日	産業医研修会
	11月10日	全国学校保健・学校医大会
	11月16日	産業医研修会

【公益事業 4】

	11月17日	九州各県学校保健担当理事者会
	11月17日	九州学校検診協議会専門委員会
	11月19日	産業保健推進連絡事務所運営協議会
	12月 1日	家族計画・母体保護法指導者講習会
	12月 8日	産業医研修会
H25.	1月12日	産業医研修会【TV会議：都城・延岡・日向・児湯・西都・南那珂・西諸】
	1月24日	産業医研修会【TV会議：都城・延岡・日向・児湯・西都・南那珂・西諸】
	1月30日	HTLV-1母子感染対策協議会
	2月 7日	産業医研修会
	2月13日	県周産期医療協議会
	2月17日	日医母子保健講習会
	2月27日	日医認定産業医制度関係小委員会
	3月 9日	産業医研修会(実地)
	3月15日	産業医研修会
	3月18日	県産業保健連絡協議会等
	3月21日	県母子保健運営協議会

1. 母子保健、母体保護活動

1) 母体保護法の適正な運用

◇母体保護法指定医師審査委員会

概要：県産婦人科医会副会長を委員長とし、県医師会役員5名と県産婦人科医会役員2名をもって構成。県医師会母体保護法に関する規程及び審査基準等をもとに各申請を審査。平成24年度は申請者1名。

◇母体保護法不服審査委員会

概要：指定に関して不服があった場合、公正に意見聴取し審議を行う委員会。平成24年度は該当事項がなく未開催。

2) 家族計画・母体保護法指導者講習会への参加

日時：12月1日（土） 場所：日医

概要：日医・厚生労働省の主催で本県から2名出席。県産婦人科医会研修会（1月19日（土））で、講習会の復講を行い、指定医に対し主旨の徹底を図った。

3) 関係諸団体の行う母子保健事業への協力

◇HTLV-1（成人T細胞白血病）母子感染防止対策事業

概要：県の委託事業。県産婦人科医会と協力し、キャリア妊婦へのフォロー充実のため、県産婦人科医会冬期定時総会（1月19日）で、公益社団法人日本産婦人科医会監事の鈴木俊治先生を講師に研修会を実施。

◇健やか妊娠推進事業

概要：県産婦人科医会と協力し、本県の高い人工死産率の背景を調査、女性の健康の保持及び望ましい妊娠・出産に有効な施策を検討。

◇思春期健康相談事業

概要：県教育委員会関係の委託事業。県産婦人科医会と協力し、性に関する相談窓口を開設。中・高生を中心に、電話・FAX・メールで67件の相談を受け専門医より回答。

4) 周産期医療の地域化の推進

概略：県が開催する周産期医療協議会等に出席し検討。

2. 乳幼児保健の推進と協力

1) 小児保健法制定の推進

概略：国で進められている制定の推進について、日医を通して意見の発信並びに推移を見守っている。

2) 乳幼児健診の推進

概略：市町村の委託事業。各医療機関で実施した健診について、県医師会でとりまとめを行

【公益事業4】

い、各市町村に対し一括請求し、健診料を各医療機関に支払う請求事務業務を行った。

3) 園医部会の活性化の推進

◇理事会

概要：7月12日（木）に開催。事業・決算報告並びに事業計画・予算について承認。

◇園医部会総会・研修会

日時：9月8日（土） 場所：県医師会館

概要：園関係者を含め183名の参加。

「感染症の登園基準について」

三宅和昭 先生（三宅小児科医院院長）

「園生活を快適にする予防接種情報」

高山修二 先生（たかやま小児科院長）

4) 育児支援体制の充実の推進

概要：県の委託事業として「訪問救急教室」を行い、県内30の幼稚園・保育園に対し小児科医師を講師として派遣し、医療機関受診の見極めや子どものかかりやすい病気等について、またコンビニ受診の抑制に繋がるような講演を実施。

5) 障害児医療・福祉活動の充実

概要：新生児聴覚検査療育体制整備事業協議会等の障害児医療に関する県の会議へ出席し、検討を行った。

6) 乳幼児虐待対応への協力

概要：児童相談所と医療機関等との意見交換会等に出席し、関係機関との協議・情報交換等を行った。

3. 学校保健の推進と協力

1) 学校医活動への協力と推進

◇学校医部会理事・評議員会

概要：6月7日（木）に開催。事業・決算報告並びに事業計画・予算について承認。

◇学校医部会総会・医学会

日時：8月18日（土） 場所：県医師会館

概要：学校医・養護教諭など80名が参加。

「子どもの運動の多様性の大切さ～運動器の障害をおこさないために～」

帖佐悦男 先生（宮崎大学医学部整形外科教授）

「子どもの自尊心を育むために～その理論と方法～」

近藤 卓 先生（東海大学文学部心理・社会学科教授）

2) 児童・生徒の心臓・腎臓・小児生活習慣病検診事業への協力

◇心臓検診、腎臓検診

概要：各郡市医師会単位で、小・中・高校生に対する心臓検診、小・中学生に対する腎臓検診を実施。心臓検診は、九州で統一した統一病名を採用して、九州各県郡市医師会のデータ集積。

◇九州学校検診協議会専門委員会

概要：8月5日（日）および11月17日（土）、福岡市において開催。心臓・腎臓・小児生活習慣病専門委員会の3部門に分かれ、各々協議が行われた。

◇九州各県医師会学校保健担当理事者会

概要：11月17日（土）、福岡市で開催。主に来年度の九州ブロック学校保健・学校医大会及び九州学校検診協議会を沖縄県医師会担当で行う開催内容について協議され承認。

◇九州学校検診協議会専門委員会並びに幹事会、九州各県医師会学校保健担当理事者会

概要：8月4日（土）、福岡市で開催。連絡協議事項及び各県からの提案事項等について討議された。

◇九州ブロック学校保健・学校医大会及び九州学校検診協議会

概要：8月5日（日）、福岡市で開催。メインテーマ「子どものレジリエンスを高める学校

【公益事業4】

保健安全教育の推進～しなやかで力強い適応力の育成を目指して～」を掲げ、心臓・腎臓・小児生活習慣病の部門ごとに教育講演等を開催。

3) 運動器検診事業の推進

概要：宮崎大学医学部整形外科が中心となり、宮崎市、三股町、西都市、小林市で希望された学校において検診を実施。また、検診対象の郡市医師会において、検診がスムーズに進むように事前に学校医及び養護教諭に向けた説明会を実施。

4) 学校教師・PTA・児童・生徒への性感染症に関する知識の普及及び性教育の実施

◇子どもの健康を守る地域専門家総合連携事業への協力

概要：県教育委員会の事業。県内の小・中・県立学校を対象に、医師による講話・講演の希望を募り、産婦人科、精神科、整形外科、皮膚科の各地域の専門科医師を派遣し、性感染症の知識、性教育等の講話を実施。

5) 児童・生徒の精神保健活動の推進

概要：県教育委員会が独自にスクールカウンセラーの派遣事業を行っているが、医療機関勤務の臨床心理士が学校現場で協力を行っている。また、学校医による心の相談にも個別に対応。

6) 学校保健会への協力

概要：県医師会長が学校保健会の会長として会議に参加。関係団体と協調を図りながら運営に協力。

7) 児童・生徒の予防接種率向上の推進

概要：県教育委員会や各郡市医師会を通して、学校現場や市町村への働きかけを実施。

4. 産業保健活動

1) 日本医師会認定産業医制度事業の推進

概要：産業医部会理事会（4月19日（木））、総会・研修会（5月12日（土））を開催し、産業医研修事業、地域産業保健センター事業、産業医活動の活性化等を検討。

2) 産業医研修会の開催

概要：認定小委員会で研修会のカリキュラム内容・講師選定、認定産業医の新規・更新申請を検討。現在の認定産業医数は472名。今年度の研修会は30日間、未認定医対象の基礎研修会31.5単位（前期7、実地9、後期15.5）、認定医対象の生涯研修会64.5単位（更新7、実地11、専門46.5）を実施。

（1）主催研修会の開催

概要：主催研修会として、5月12日（土）の総会開催時の研修会（後期3.5、更新1.5、専門2）、7月7日（土）および10月20日（土）の実地研修（実地5）、8月18日（土）および9月15日（土）の前期研修会（前期7）、1月12日（土）の後期専門研修会（後期2、専門2）を開催。また、11月25日（日）には九州医師会医学会産業医学会（後期5、更新2、専門3）を開催。

（2）郡市医師会等研修会との共催

概要：郡市医師会等の研修会として、宮崎産業保健推進連絡事務所および各郡市医師会との共催で23回開催（後期3、更新3.5、実地6、専門37.5）。

3) 三者協議会（医師会・労働局・事業所）の推進

概要：10月と3月に宮崎県産業保健連絡協議会・宮崎県産業医研修連絡協議会及び宮崎県地域産業保健センター事業運営協議会を開催し、産業医活動について各事業者団体等と意見交換し、労働者健康確保の重要性について議論。

4) 地域産業保健事業の実施

概要：平成22年度より本会が受託団体となり、4郡市医師会内にある南那珂、都城・西諸、宮崎県北、宮崎中部の各地域産保センターにおいて、50名以下の事業場を対象としてコーディネーターを中心に調整等が行われ、産業医等による健康相談や保健指導を実施。また、

【公益事業4】

10月に日医産業保健活動推進全国会議が開催され、今後の地域産業保健センター事業の運営等について、厚労省及び日医より説明があった。

5) 宮崎産業保健推進連絡事務所への協力

概要：県医師会長が、50名以上の事業所を対象とした推進連絡事務所の運営協議会長となり、事業全般を協議。実際の事業（産業保健相談員による産業医・保健師・衛生管理者等の産業保健スタッフへの相談にも応じている）にも協力。

6) メンタルヘルス対策支援センターへの協力

概要：労働者健康福祉機構が委託を受け、メンタルヘルス不調の予防から職場復帰支援、職場におけるメンタルヘルス対策についての総合支援窓口として、専門家による相談対応、事業場に出向いての個別支援等、メンタルヘルス対策に関する情報提供を実施。

7) 県立学校職員の健康管理への協力

概要：従来の健康診断体制をなるべく一元化できるように各郡市医師会への働きかけを行い、21年度から新たな取り組みとして、教育委員会からの協力依頼により、メンタルヘルス関連の疾病について、協力できる医療機関を募り、地区毎に対応できる体制を構築。

【その他の事業】

その他の事業

◇物品販売と集金代行業務を行い、医業経営合理化を支援する事業

◇社会保険医療の適正かつ円滑な運営と医業経営を安定して行うための支援を行う事業

◇他団体に本会会館の一部を貸与する賃貸事業

第1. 会員福祉対策

H24.	4月 8日	全国医師協同組合連合会広報部会
	4月10日	県後期高齢者医療広域連合療養費適正化研究会
	4月20日	保険医療機関の指導計画等打合会
	4月24日	医協理事会
	4月24日	県後期高齢者医療広域連合療養費適正化研究会
	4月25日	九州地方社会保険医療協議会宮崎部会
	4月25日	全国医師国保組合代表者会
	5月25日	九州地方社会保険医療協議会宮崎部会
	5月28日	各都市医師会社会保険担当理事連絡協議会
	5月29日	医協理事会
	6月 2日	全国医師協同組合連合会購買担当職員研修会
	6月 3日	全国医師協同組合連合会購買担当職員研修会
	6月 7日	社会保険医療担当者（医科）の新規個別指導
	6月14日	全国国保組合協会通常総会
	6月16日	北九州医師事業協同組合創立50周年祝賀会
	6月19日	県後期高齢者医療広域連合療養費適正化研究会
	6月21日	社会保険医療担当者（医科）の新規個別指導
	6月22日	医師国保定例事務監査
	6月23日	医師協同組合通常総代会
	6月26日	医協運営委員会
	6月26日	医協理事会
	6月26日	九州地方社会保険医療協議会宮崎部会
	6月29日	医師国保理事会
	7月 1日	全国医師協同組合連合会広報部会
	7月 5日	社会保険医療担当者（医科）の個別指導
	7月13日	医師国保通常組合会
	7月19日	社会保険医療担当者（医科）の新規個別指導
	7月21日	九州医師協同組合連合会保険・購買部会
	7月26日	新規集団指導（医科）
	7月26日	新規保険医療機関への説明会
	7月27日	医師国保理事会
	7月27日	九州地方社会保険医療協議会宮崎部会
	7月31日	医協理事・運営委員合同協議会
	7月31日	医協理事会
	8月 1日	個別指導に関する打合せ
	8月 2日	社会保険医療担当者（医科）の個別指導
	8月 9日	社会保険医療担当者（医科）の個別指導
	8月18日	九州地区医師国保組合連合会全体協議会
	8月21日	医協打合会
	8月25日	全国国保組合協会九州支部総会
	8月28日	医協理事・運営委員合同協議会
	8月28日	医協理事会
	8月28日	九州地方社会保険医療協議会宮崎部会

【その他の事業】

	8月30日	医師国保理事会
	8月30日	社会保険医療担当者（医科）の個別指導
	9月 6日	社会保険医療担当者（医科）の個別指導
	9月 8日	九州医師協同組合連合会監査会・理事会
	9月10日	九州医師協同組合連合会通常総会準備会
	9月18日	医協打合会
	9月20日	社会保険医療担当者（医科）の個別指導
	9月20日	社会保険医療担当者（医科）の集団的個別指導
	9月25日	医協理事・運営委員合同協議会
	9月25日	医協理事会
	9月27日	社会保険医療担当者（医科）の個別指導
	10月 3日	九州医師協同組合連合会親善観光準備会
	10月 5日	医師国保理事会
	10月16日	九州医師協同組合連合会通常総会打合会
	10月18日	社会保険医療担当者（医科）の個別指導
	10月19日	全国医師国保組合連合会全体協議会
	10月20日	九州医師協同組合連合会通常総会
	10月20日	全国医師国保組合連合会全体協議会・観光
	10月21日	九州医師協同組合連合会通常総会関連行事
	10月21日	全国医師国保組合連合会全体協議会・観光
	10月23日	医協打合会
	10月26日	九州地方社会保険医療協議会宮崎部会
	10月29日	県医療費適正化計画策定検討委員会
	10月30日	医協理事・運営委員合同協議会
	10月30日	医協理事会
	11月 1日	社会保険医療担当者（医科）の個別指導
	11月 3日	全国医師協同組合連合会記念総会
	11月 4日	全国医師協同組合連合会記念総会関連行事
	11月15日	社会保険医療担当者（医科）の個別指導
	11月16日	医師国保理事会
	11月20日	医協打合会
	11月21日	医協会計監査
	11月27日	医協理事・運営委員合同協議会
	11月27日	医協理事会
	11月27日	九州地方社会保険医療協議会宮崎部会
	11月29日	宮崎銀行との懇談会
	11月29日	社会保険医療担当者（医科）の個別指導
	12月 4日	医協打合会
	12月 7日	九州地方社会保険医療協議会総会
	12月11日	医協理事・運営委員合同協議会
	12月11日	医協理事会
	12月13日	社会保険医療担当者（医科）の個別指導
	12月17日	医師国保理事会
	12月18日	医協打合会
	12月20日	社会保険医療担当者（医科）の個別指導
	12月27日	社会保険医療担当者（医科）の個別指導
H25.	1月10日	新規集団指導（医科）
	1月10日	新規保険医療機関への説明会
	1月16日	県医療費適正化計画策定検討委員会
	1月17日	社会保険医療担当者（医科）の個別指導
	1月17日	社会保険医療担当者（医科）の新規個別指導
	1月20日	全国医師協同組合連合会広報部会

【その他の事業】

1月22日	医協打合会
1月23日	宮崎信販との懇談会
1月24日	医師国保定例事務監査
1月24日	九州厚生局宮崎事務所との更新時集団指導に係る打合せ
1月25日	医師国保理事会
1月25日	九州地方社会保険医療協議会宮崎部会
1月26日	次期診療報酬改定の要望事項に係る医療保険対策協議会
1月29日	医協理事・運営委員合同協議会
1月29日	医協理事会
1月31日	社会保険医療担当者（医科）の新規個別指導
2月16日	九州地区医師国保組合連合会全体協議会
2月19日	医協打合会
2月21日	社会保険医療担当者（医科）の個別指導
2月22日	九州地方社会保険医療協議会総会
2月25日	九州地方社会保険医療協議会宮崎部会
2月26日	医協理事・運営委員合同協議会
2月26日	医協理事会
3月 1日	医師国保理事会
3月 6日	全国国保組合協会九州支部総会
3月 7日	医師国保移動理事会
3月 9日	九州医師協同組合連合会購買・保険部会他
3月15日	医師国保通常組合会
3月19日	医協打合会
3月20日	医師国保歩こう会
3月26日	医協理事・運営委員合同協議会
3月26日	医協理事会
3月26日	九州地方社会保険医療協議会宮崎部会

1. 諸印刷物の斡旋

概要：カルテ用紙および日誌類は、随時、県医師会館にて窓口及び各郡市医師会からの注文販売を実施。日誌類および医師日記（手帳）は各郡市医師会を通じ斡旋。

2. 医療保険運営の円滑化

1) 保険指導への適切な対応

概要：4月以降、新規集団指導2回、新規個別指導2回、個別指導16回、集団的個別指導1回が実施され、新規集団指導を除く全指導に担当役員が立会い。

◇新規集団指導：保険医療機関として新たに指定された14医療機関を対象に、JA-AZMホールで実施。

◇新規個別指導：平成23年度及び24年度内に保険医療機関として新たに指定された5医療機関を対象に、JA-AZMホールで実施。

◇個別指導：38医療機関を対象にJA-AZMホール・ひまわり荘及び当該医療機関で実施。

◇集団的個別指導：9月20日（木）に39医療機関を対象にJA-AZMホールで実施。

2) 審査委員会及び専門分科医会との緊密な連携

概要：社保・国保審査員並びに各専門分科医会の協力を得て、平成24年度診療報酬改定を踏まえた「保険診療の手引き」第3版を発行。

3) 疑義解釈・苦情処理への対応

概要：日本医師会及び厚生労働省の疑義解釈、通知等を随時、県医師会ホームページに掲載すると共に重要項目については、県医FAXニュース等を用い会員医療機関に通知。

4) 保険診療関係者との協議会の開催

概要：平成24年度、全体の協議会は未開催。九州厚生局宮崎事務所と中心とする関係機関と協力し、診療報酬改定の解釈や保険請求の問題点、指導計画等を協議。

【その他の事業】

5) 高齢者医療制度への対応

概要：県後期高齢者医療広域連合運営懇話会及び療養費適正化研究会に委員として参画、制度の問題点や療養費給付に係る同意書の様式等を検討。

3. 医療経営の安定化への協力

概要：各種融資制度を斡旋するとともに、県医師協同組合と協力し生命保険、損害保険等、会員福祉事業を実施。

4. 日医年金への適切な対応

概要：各郡市医師会並びに会員に対し、日医からの情報提供を行った。

5. 医師国保組合への協力

概要：会館一部の賃貸事業を行い、会員情報の提供を行った。また、集金代行業務として医師国保保険料を引去徴収した。

6. 医師協同組合及び(有)エム・エム・エス・シー運営への協力

概要：会館一部の賃貸事業を行い、会員情報の提供を行った。また、集金代行業務として医師協同組合の购买商品、メンテナンス、医療廃棄物、一般廃棄物、小規模企業共済について、(有)エム・エム・エス・シーの各種損害保険料について引去徴収した。

7. 宮崎県病院厚生年金基金への協力

概要：会館一部の賃貸事業を行った。

8. 日本医師・従業員国民年金基金への協力

概要：各郡市医師会へ日本医師・従業員国民年金基金からの情報提供を行った。

9. 高齢会員への祝賀

概要：米寿・喜寿を迎える会員を、6月23日（土）の総会で祝意を表した。

■米寿会員（11名）

（大正14年1月1日

～大正14年12月31日生）

北野正二郎	先生	（宮崎）
永山 武章	先生	（宮崎）
橋口 兼達	先生	（宮崎）
福富 アツ	先生	（宮崎）
松浦 俊介	先生	（都城）
木下 道雄	先生	（延岡）
二木 秀人	先生	（日向）
喜多 省保	先生	（児湯）
佐藤 重国	先生	（西都）
凶師 鎮雄	先生	（西都）
大坪 芳彦	先生	（南那珂）

■喜寿会員（24名）

（昭和11年1月1日

～昭和11年12月31日生）

井之上保子	先生	（宮崎）
井ノ口 寛	先生	（宮崎）
猪島 康公	先生	（宮崎）
木佐貫健一	先生	（宮崎）
黒岩 基	先生	（宮崎）
立山 浩道	先生	（宮崎）
西村 篤乃	先生	（宮崎）
比江嶋睦典	先生	（宮崎）
久本 寛	先生	（宮崎）
本田 正之	先生	（宮崎）
弓削 達雄	先生	（宮崎）
隅 清賢	先生	（都城）
田中 毅一	先生	（都城）
塚田 嘉也	先生	（都城）
前田 治	先生	（都城）
三山 吉夫	先生	（都城）
横山 陽二	先生	（都城）
市原 厚佳	先生	（延岡）
又木平八郎	先生	（延岡）
中村 恒雄	先生	（日向）
松倉 茂	先生	（日向）
三ヶ尻榮一	先生	（日向）
茂木 順子	先生	（児湯）
田苗 英次	先生	（西臼杵）

【その他の事業】

10. 金融機関対策

概要：会員及び会員医療機関に対し各種融資制度を斡旋。（県医師会勤務医住宅ローン（限度額5,000万円）県医師会ひまわりローン（限度額200万円）、団体信用生命保険つき診療報酬引当融資（限度額1億円）、県医師会保険診療報酬引当融資（限度額1か年の診療報酬の200%相当額））

第2. 医療安全対策

- H24. 11月 7日 顧問弁護士・会計士との懇談会
12月13日 都道府県医師会医事紛争担当理事連絡協議会
H25. 1月20日 医療事故防止研修会

1. 医事紛争の適切な処理及び迅速化

概要：日医並びに各郡市医師会と緊密に連携し、医事紛争対策委員会で協議を行い適正・円滑に対応。また、県民からの医療問題に関する苦情・相談はその都度医療苦情処理委員会で協議し、解決を図っている。

2. 医事紛争調査の機能強化

概要：各郡市医師会と協力して情報を積極的に入手すると共に関係機関と連携強化を図った。

3. 診療情報提供の推進

◇診療情報提供推進委員会の設置

概要：診療情報の提供、診療記録等の開示請求等をめぐって、患者との間に紛争が発生した場合の受け皿として委員会を設置。今年度は該当案件がなく未開催。

第3. 広報活動

- H24. 4月16日 広報委員会
4月23日 広報委員会
4月27日 医家芸術展世話人会
5月14日 広報委員会
5月24日 広報委員会
6月14日 広報委員会
6月20日 医家芸術展世話人会
6月25日 広報委員会
7月13日 広報委員会
7月26日 広報委員会
8月 2日 広報委員会
8月15日～19日 医家芸術展
8月27日 広報委員会
9月14日 広報委員会
9月24日 広報委員会
10月15日 広報委員会
10月22日 広報委員会
11月15日 広報委員会
11月26日 広報委員会
12月 6日 広報委員会
12月17日 広報委員会
H25. 1月17日 広報委員会
1月24日 広報委員会
2月14日 広報委員会
2月21日 広報委員会

【その他の事業】

3月14日	広報委員会
3月21日	都道府県医師会広報担当理事連絡協議会
3月22日	広報委員会

1. 日州医事の刊行

◇日州医事

概要：宮崎県医師会機関誌。平成25年3月号で第763号。

◇広報委員会

概要：毎月2回開催。日州医事の編集・校正。医師会の広報活動の在り方について検討。

◇県医FAXニュース

概要：緊急のお知らせ等の際に活用。平成24年度20回発行。（P50参考資料参照）

2. 医家芸術展の開催

期間：8月15日（水）～19日（日）の5日間 場所：県立美術館

概要：今回で13回目の開催。絵画・写真・書道の3部門で、44名の医師会員及び家族から、119点の作品を出展。5日間で来場者1,451名。

第4. 地域医療体制の整備

H24.	4月25日	労災診療指導委員会
	5月11日	労災部会会計監査
	5月23日	労災診療指導委員会
	5月26日	県外科医会・県整形外科医会・労災部会合同学会
	5月26日	労災部会総会
	6月27日	労災診療指導委員会
	7月25日	労災診療指導委員会
	8月29日	労災診療指導委員会
	9月26日	労災診療指導委員会
	9月27日	自賠委員会
	9月27日	損害保険医療協議会
	10月 4日	自賠委員会小委員会
H25.	10月31日	労災診療指導委員会
	11月28日	労災診療指導委員会
	12月19日	労災診療指導委員会
	1月30日	労災診療指導委員会
	2月 9日	自賠責保険研修会
	2月27日	労災診療指導委員会
	3月21日	自賠委員会
3月21日	損害保険医療協議会	
3月27日	労災診療指導委員会	

1. 労災保険診療の向上

1) 労働局関連業務への協力

概要：各監督署の行う障害認定、精神疾患認定等の判定業務に対して協力を行った。また、労働局からの通達文書については、労災指定医療機関に対して発信を行った。

◇労災診療指導委員会

概要：毎月1回計12回開催。

2) 審査支払業務への適切な対応

概要：労災診療指導委員会において、労災関係レセプトの審査を実施。

3) 研修会の開催

【その他の事業】

日時：5月26日（土） 場所：県医師会館
概要：県外科医会および県整形外科医会と合同学会を開催。出席者は81名。
「複合性局所疼痛症候群（CRPS）の診断のおよび治療の現状」
田中信彦 先生（宮崎大学医学部麻酔科講師）

2. 交通事故医療対策

1) 自動車損害賠償責任保険制度への対応

概要：自賠委員会（9月27日（木）、3月21日（木））、自賠小委員会（10月4日（木））を開催。会員のトラブル事案を協議し、宮崎県損害保険医療協議会へ報告。

2) 第三者（加害者）行為傷病医療への対策

概要：自賠委員会および宮崎県損害保険医療協議会において協議し早期解決に努めた。

3) 宮崎県損害保険医療協議会（三者協議会）の連携強化

概要：宮崎県損害保険医療協議会を9月27日（木）と3月21日（木）に開催、会員医療機関と保険会社とのトラブル事案について協議。

4) 自賠責保険研修会の開催

日時：2月9日（土） 場所：市民文化ホール
概要：会員および医療事務従事者 出席者は199名。
自賠責保険講習「自賠責保険損害調査のしくみ」
学術講習 「交通事故の脊椎外傷」

第5. その他の事項

H24.	4月 1日	九州ブロック日医代議員連絡会議
	4月 1日	日医定例代議員会
	4月 2日	九州ブロック日医代議員連絡会議
	4月 2日	日医定例代議員会・総会
	4月 3日	第1回常任理事協議会
	4月 7日	九医連常任委員会
	4月10日	第2回常任理事協議会
	4月17日	日医理事会
	4月17日	第3回常任理事協議会
	4月18日	TPP参加反対総決起大会
	4月21日	九医連事務引継ぎ
	4月24日	第1回理事会
	5月 1日	第4回常任理事協議会
	5月 8日	第5回常任理事協議会
	5月15日	日医役員就任披露パーティ
	5月15日	日医理事会
	5月15日	第6回常任理事協議会
	5月17日	県医・医協合同会計監査
	5月19日	九医連常任委員会
	5月19日	九医連定例委員総会
	5月20日	九医連親善ゴルフ大会
	5月22日	第1回全理事協議会
	5月29日	第2回理事会
	6月 1日	九医連常任委員会
	6月 1日	九州各県医療保健福祉主管部長・九州各県医師会長合同会議
	6月 5日	第7回常任理事協議会
	6月12日	第8回常任理事協議会
	6月19日	日医理事会

【その他の事業】

6月19日	第9回常任理事協議会
6月23日	県医定例総会
6月23日	県医定例代議員会
6月23日	県内医師会合同協議会・懇談会
6月26日	第2回全理事協議会
7月 1日	Ai学術シンポジウム
7月 3日	第10回常任理事協議会
7月10日	第3回全理事協議会
7月17日	都道府県医師会長協議会
7月17日	日医理事会
7月17日	第11回常任理事協議会
7月21日	全国医師会事務局連絡会研修会
7月24日	第4回全理事協議会
7月31日	第5回全理事協議会
8月 4日	九医連常任委員会
8月 7日	第12回常任理事協議会
8月10日	九医連事務局長連絡協議会
8月21日	日医理事会
8月21日	第13回常任理事協議会
8月28日	第6回全理事協議会
8月28日	役職員懇談会
9月 4日	第14回常任理事協議会
9月11日	第15回常任理事協議会
9月19日	三師会懇談会
9月18日	日医理事会
9月18日	第16回常任理事協議会
9月25日	第7回全理事協議会
9月29日	九医連各種協議会
9月29日	九医連各種協議会報告会
9月29日	九医連常任委員会
9月30日	九医連親善ゴルフ大会
10月 2日	第17回常任理事協議会
10月 9日	第18回常任理事協議会
10月15日	九医学整形外科学会打合会
10月16日	日医理事会
10月16日	第19回常任理事協議会
10月23日	第20回常任理事協議会
10月28日	九州ブロック日医代議員連絡会議
10月28日	日医臨時代議員会・臨時総会
10月30日	九州医師会医学会準備会
10月30日	第8回全理事協議会
11月 1日	日医設立記念医学大会
11月 3日	県医親善ゴルフ大会
11月 4日	九医学記念行事・テニス大会
11月 6日	第21回常任理事協議会
11月13日	第22回常任理事協議会
11月20日	都道府県医師会長協議会
11月20日	日医理事会
11月20日	第23回常任理事協議会
11月23日	九医連常任委員会
11月23日	九医連臨時委員総会
11月24日	九医連委員・九州各県医師会役員合同協議会

【その他の事業】

	11月24日	九州医師会総会・医学会
	11月25日	九医学分科会・記念行事
	11月27日	第9回全理事協議会
	11月28日	県医会計監査
	12月4日	第10回全理事協議会
	12月11日	第11回全理事協議会
	12月11日	役職員懇談会・九医学反省会
	12月18日	日医理事会
	12月18日	第24回常任理事協議会
	12月21日	国民医療を守るための総決起大会
	12月22日	日医医療基本法（仮称）制定に関するシンポジウム
	12月25日	第25回常任理事協議会
	12月28日	仕事納め式
H25.	1月4日	仕事始め式
	1月5日	三師会合同新春懇談会
	1月8日	第12回全理事協議会
	1月15日	都道府県医師会長協議会
	1月15日	都道府県医師会長協議会・日医連執行委員会合同新年会
	1月15日	日医理事会
	1月15日	第26回常任理事協議会
	1月22日	第27回常任理事協議会
	1月26日	九医連各種協議会
	1月26日	九医連常任委員会
	1月27日	九医連親善ゴルフ大会
	1月29日	第13回全理事協議会
	1月31日	東九州メディカルバレー構想フォーラム
	2月1日	日医定款・諸規程検討委員会
	2月4日	九医連事務局長連絡協議会
	2月5日	第28回常任理事協議会
	2月9日	九医連医療基本法（仮称）制定に関するシンポジウム
	2月12日	第29回常任理事協議会
	2月14日	日医シンポジウム「会員の倫理・資質向上をめざして」
	2月15日	日医総研シンポジウム
	2月19日	日医理事会
	2月19日	第30回常任理事協議会
	2月22日	都道府県医師会事務局長連絡協議会
	2月26日	第14回全理事協議会
	2月28日	日医死体検案研修会
	3月5日	第31回常任理事協議会
	3月6日	医療政策シンポジウム
	3月9日	九医連常任委員会
	3月9日	九州ブロック日医代議員連絡会議
	3月10日	九医連親善ゴルフ大会
	3月12日	第3回理事会
	3月19日	日医理事会
	3月19日	第32回常任理事協議会
	3月26日	第15回全理事協議会
	3月31日	九州ブロック日医代議員連絡会議
	3月31日	日医定例代議員会・定例総会

【その他の事業】

1. 新公益法人制度施行に伴う移行法人に向けての対応

1) 郡市医師会への情報提供

概要：平成24年度、申請を行った児湯、西都市・西児湯、西臼杵郡医師会に情報提供等、協力をを行った。

2. 九州医師会連合会事業への協力と参加

1) 常任委員会

概要：本県の担当で宮崎市で6回、福岡市で2回の計8回開催。4月7日（土）に開催した第324回九医連常任委員会で、九医連会長に稲倉会長が互選され、正式に平成24年度の九医連担当がスタートした。

2) 定例・臨時委員総会

概要：本県の担当で2回開催。第103回定例委員総会（5月19日（土））で、九医連と九医学の平成24年度事業計画及び予算等を承認し、第104回臨時委員総会（11月23日（金））では九医学総会の宣言決議（案）を承認した。

3) 各種対策協議会

概要：本県の担当で9月29日（土）、1月26日（土）、いずれも医療保険、介護保険、地域医療の対策協議会を開催。日本医師会の担当副会長及び担当常任理事が出席し、合計74項目に渡る議題を協議。

4) 九州医師会総会・医学会、記念行事

日時：11月24日（土）・25日（日）他

場所：シーガイアコンベンションセンター及び周辺施設

◇第112回総会

概要：日本医師会長、宮崎県知事が臨席。国民皆保険制度の堅持・強化、東日本大震災による被災地の早期復興と医療体制の再生をはじめとする宣言・決議を満場一致にて可決承認した。

◇医学会

「未知のペプチド・ホルモン探索から医薬品の創生まで～LH-RH, ANPそしてBNP～」

松尾壽之 先生（宮崎大学名誉教授・国立循環器病研究センター名誉所長）

「初の国際人・伊東マンショが生きた時代～没後400年の節目を記念して～」

竹井成美 先生（宮崎大学教育文化学部教授）

◇分科会・記念行事

概要：7つの分科会（内科学会、小児科学会、外科学会、整形外科学会、産科婦人科学会、東洋医学会、産業医学会）と5つの記念行事（ゴルフ大会、サッカー大会、走ろう会大会、囲碁大会、テニス大会）を開催、九州各県から延べ1,917名が参加。

5) 九州ブロック日医代議員連絡会議

概要：本県の担当で、宮崎市で1回、東京で4回開催。3月9日（土）の会議では「医療事故調査に関する検討委員会」、「日本医師会綱領（仮称）検討委員会」の2つの委員会報告と日医役員による中央情勢報告。

3. 日本医師会事業への協力と参加

◇諸事業への協力

概要：日本医師会が実施する連絡協議会研修会等、諸事業について、それぞれ担当理事が出席し対応。

◇日医の委員会への協力

概要：日本医師会が設置する委員会には、有床診療所に関する検討委員会に河野副会長、地域医療対策委員会と医療秘書認定試験委員会に富田副会長、定款・諸規程検討委員会に立元常任理事、公衆衛生委員会に吉田常任理事、医師会共同利用施設検討委員会に中津留邦展先生（都城）、医師会将来ビジョン委員会に清山知憲先生（宮崎）が委員として参加し、日本医師会の事業に協力。

4. 日本医学会への協力

【その他の事業】

概要：平成24年度、日本医学会総会は開催されなかった（次回は平成27年4月）。総会開催時には参加募集等積極的に協力。その他、日本医学会主催行事の案内等に協力。

5. 医師会事務の効率化

1) 各郡市医師会事務（局）長連絡会並びに各郡市医師会事務局職員研修会の開催

日時：11月24日（土）～25日（日） 場所：シーガイアコンベンションセンター
概要：平成24年度は第112回九州医師会総会・医学会をもって職員研修会とした。

2) 事務組織の合理化

概要：日本医師会、各郡市医師会との連携を強化し、事務のOA化を進めることによって合理化を図った。

3) 事務職員の研修

概要：日本医師会の開催する担当理事者会に職員が随行し、諸会議に参加することで、個々のレベルアップを図った。

4) 事務のOA化の推進

概要：会員管理システム、文書管理システムの適切な運用及びソフトのバージョンアップを図ることでOA化を図った。

6. 三師会との連携

概要：県歯科医師会並びに県薬剤師会と連携強化を図った。平成24年度は県薬剤師会の担当で、三師会懇談会（9月19日（水）：宮観ホテル）、三師会新春懇談会（1月5日（土）：宮観ホテル）を開催。

7. その他必要な事項

◇代議員会

日時：6月23日（土） 場所：県医師会館

概要：一般社団法人及び一般財団法人に関する法律に規程されている社員総会にあたる定例代議員会を開催し、平成23年度の事業報告並びに平成24年度の事業計画を報告すると共に平成23年度の収入支出決算の承認を受けた。

次第： 報告 公益社団法人への移行について

平成23年度宮崎県医師会事業報告について

平成24年度宮崎県医師会事業計画について

平成24年度宮崎県医師会収支予算について

議案 平成23年度宮崎県医師会収入支出決算に関する件

協議 本会顧問の委嘱について

本会名誉会員の委嘱について

平成24年度 日医社保指導者講習会復講等の開催について

宮崎県医師会JMAT支援金収支等について

◇理事会

概要：理事会を3回開催すると共に全理事協議会を15回、常任理事協議会を32回開催し、事業計画に沿った業務執行及び諸事業の検討確認を行った。

◇庶務及び会計報告

概要：公益法人を運営するにあたり行った庶務及び会計関連の対応を以下に記載。

【庶務関係】

◇会員数について

平成25年4月1日現在における本会会員は1,673人である。その内訳は、A会員795人、B会員877人、C会員1名で、前年と比較すると全体で11人の減となる。各郡市医師会別の会員数の内訳は前項の別表のとおり。

【その他の事業】

区分 医師会	平成 25 年 4 月 1 日				平成 24 年 4 月 1 日				増 減			
	A 会員	B 会員	C 会員	計	A 会員	B 会員	C 会員	計	A 会員	B 会員	C 会員	計
宮 崎	364	389	1	754	364	379	2	745		10	△1	9
都 城	127	112		239	131	119		250	△4	△7		△11
延 岡	76	81		157	77	87		164	△1	△6		△7
日 向	47	47		94	47	46		93		1		1
児 湯	39	36		75	39	34		73		2		2
西 都	24	17		41	24	21		45		△4		△4
南那珂	56	51		107	56	46		102		5		5
西 諸	57	55		112	54	61		115	3	△6		△3
西臼杵	5	10		15	6	10		16	△1			△1
宮大医	0	79		79	0	81		81		△2		△2
計	795	877	1	1,673	798	884	2	1684	△3	△7	△1	△11

(平成 25 年 4 月 1 日調)

◇平成24年度物故会員について

平成24年 4 月以降、次の25人の先生がご逝去された。

北野正二郎	先生 (宮 崎)	時任 高洋	先生 (都 城)
重城 壽雄	先生 (宮 崎)	小牧 一麿	先生 (都 城)
森山 正武	先生 (宮 崎)	長倉 泰郎	先生 (都 城)
中野 拓	先生 (宮 崎)	青山 雅行	先生 (延 岡)
佐藤 雄一	先生 (宮 崎)	石坂 公夫	先生 (延 岡)
隈元 宗夫	先生 (宮 崎)	夏吉 新平	先生 (延 岡)
橋口 哲美	先生 (宮 崎)	森山英五郎	先生 (日 向)
河野 通也	先生 (宮 崎)	小村 徹	先生 (児 湯)
丸田 廣	先生 (宮 崎)	百瀬 壽之	先生 (南那珂)
杉澤 徹	先生 (宮 崎)	渡辺 千秋	先生 (西 諸)
田坂 裕保	先生 (宮 崎)	池田 卓郎	先生 (西 諸)
西浦 勇夫	先生 (都 城)	田崎 力	先生 (西臼杵)
丸田 祐司	先生 (都 城)		

◇平成 24 年度表彰関係について

平成 24 年度、叙位・叙勲及び各種表彰・祝賀等を受賞された先生方は、次のとおりである。

叙位・叙勲関係

平成 24 年 11 月 3 日

学校保健功勞により瑞宝双光章

萩原 武雄 先生 (延 岡)

保健衛生功勞により瑞宝双光章

中林 永一 先生 (西 都)

表彰・各種祝賀関係

平成 24 年 4 月 9 日

科学技術分野の文部科学大臣科学技術賞

北村 和雄 先生 (宮大医)

平成 24 年 6 月 23 日

医療功勞により県知事表彰

田中 俊正 先生 (宮 崎)

小山田義貴 先生 (都 城)

日高 隆徳 先生 (延 岡)

中島 清美 先生 (日 向)

高嶋 章 先生 (児 湯)

大森 臣道 先生 (西 諸)

【その他の事業】

平成24年 7月13日	九州管区警察協力功労賞	大塚 直純	先生 (西 都)
平成24年 9月 3日	救急医療功労により県知事表彰	夏田 康則 木下 義美 千代反田晋 宮崎大学医学部附属病院	先生 (都 城) 先生 (延 岡) 先生 (日 向)
平成24年 9月10日	救急医療功労により厚生労働大臣表彰	赤須 巖	先生 (延 岡)
平成24年10月11日	国民健康保険関係功績により厚生労働大臣表彰	石川 恵美 金丸 吉昌	先生 (宮 崎) 先生 (日 向)
平成24年10月26日	社会保険診療報酬支払基金関係功績により厚生労働大臣表彰	白尾 一定	先生 (宮 崎)
平成24年10月26日	精神保健福祉事業功労により厚生労働大臣表彰	中村 純五 富田精一郎	先生 (宮 崎) 先生 (延 岡)
平成24年10月26日	精神保健福祉事業功労により県知事表彰	古郷 博 吉田 建世 瀧井 修 谷口 浩 藤元秀一郎 植松 昌俊	先生 (宮 崎) 先生 (延 岡) 先生 (日 向) 先生 (南那珂) 先生 (南那珂) 先生 (西臼杵)
平成24年11月 8日	学校保健及び学校安全に関する文部科学大臣表彰	中山 展男	先生 (都 城)
平成24年11月10日	全国学校保健・学校医大会日本医師会長表彰	赤須 正道	先生 (延 岡)
平成24年12月18日	公衆衛生事業功労により県知事表彰	井ノ口 寛 泉 公美	先生 (宮 崎) 先生 (延 岡)
平成25年 1月22日	産科医療功労により厚生労働大臣表彰	下村 雅伯	先生 (宮 崎)
平成25年 3月22日	公衆衛生事業功労により厚生労働大臣表彰	福島 正明 中村 恒雄 上山征史郎	先生 (都 城) 先生 (日 向) 先生 (西 都)
平成25年 3月22日	公衆衛生事業功労により日本公衆衛生協会会長表彰	平田 宗勝 瀧井 修	先生 (都 城) 先生 (日 向)

【会計関係】

◇諸会計予算について

平成24年度諸会計予算については、4月24日(火)に開催された第1回理事会において承認された。また正味財産期末残高は、5億9,021万円を予定している。

◇会計監査について

諸会計の監査については、平成24年5月17日(木)、11月28日(水)の2回監査を受け、適正妥当と認められている。

【その他の事業】

◇会費減免申請について

平成24年度の諸会費に対する減免申請は、その都度各郡市医師会長を経由して関係書類を添付のうえ提出され、理事会に付議（老齢免除は新規のみ）して検討の結果、老齢免除122人、疾病免除4人、合計126人を減免した。

- 1) 老齢免除 122人 (A 16人、B 106人)
 継続 115人 (A 16人、B 99人)
 新規 7人 (B 7人)

宮崎	A 6人	B 48人
都城	A 3人	B 15人
延岡	A 1人	B 15人
日向	A 1人	B 4人
児湯		B 3人
西都	A 2人	B 2人
南那珂		B 10人
西諸	A 3人	B 7人
西臼杵		B 1人
宮大医		B 1人

- 2) 疾病免除 4人 (A 1人、B 3人)
 継続 4人 (A 1人、B 3人)
 新規 0人

都城		B 1人
延岡		B 1人
日向		B 1人
西諸		A 1人

その他の諸会議

H24.	4月 5日	県警察医会協議会
	4月11日	支払基金幹事会
	4月12日	税務署調査
	4月26日	病院部会・医療法人部会合同理事会
	4月27日	県国民保護共同実動訓練調整会議
	5月 9日	宮崎政経懇話会
	5月 9日	支払基金幹事会
	5月10日	県健康づくり協会最初の評議員選考委員会
	5月14日	「宮崎を元気にする会」会員団体代表者会議
	5月22日	地方公務員災害補償基金宮崎県支部審査会
	5月23日	県歯科保健推進協議会高齢期・障がい児者部会
	5月25日	県健康づくり協会評議員会
	5月28日	県健康づくり協会理事会
	5月29日	県歯科保健推進協議会成人期部会
	5月30日	県アイバンク協会理事会
	6月 5日	県国民保護共同実動訓練調整会議
	6月 7日	県警察医会協議会
	6月 8日	病院部会・医療法人部会合同総会
	6月13日	宮崎政経懇話会
	6月13日	支払基金幹事会
	6月15日	日本作業療法学会レセプション
	6月24日	全国有床診療所連絡協議会役員会
	7月 9日	全国有診シンポジスト打合せ
	7月11日	県有床診療所協議会役員会
	7月11日	支払基金幹事会

【その他の事業】

7月15日	日本警察医会総会・学術講演会
7月19日	地域エコチル調査運営協議会
7月25日	損保ジャパンとの懇談会
7月27日	九州各県アイバンク連絡協議会・全国アイバンク連絡協議会
7月27日	県中部地区病・医院事務長会「地震・津波対策セミナー」
7月28日	アイバンクワークショップセミナー
7月28日	全国有床診療所連絡協議会
7月28日	全国有床診療所連絡協議会役員会
7月29日	全国有床診療所連絡協議会
7月31日	地方公務員災害補償基金宮崎県支部審査会
8月 2日	病院部会・医療法人部会合同理事会
8月 8日	宮崎政経懇話会合同特別例会
8月 8日	支払基金幹事会
8月 8日	日医有床診療所に関する検討委員会
8月 9日	県警察医会協議会
8月20日	県歯科保健推進協議会
9月 1日	宮崎歯科技術専門学校創立50周年記念祝宴
9月 8日	「医療と消費税」市民公開講座
9月12日	支払基金幹事会
9月15日	中村都英教授就任披露パーティ
9月24日	県有床診療所協議会役員会
9月24日	全国有診総会宮崎大会反省会
10月 4日	県健康づくり協会評議員会
10月 4日	県国民保護共同実動訓練グループ会議
10月 6日	県警察医会総会
10月 9日	地方公務員災害補償基金宮崎県支部審査会
10月10日	支払基金幹事会
10月11日	県警察医会協議会
10月13日	日本臨床内科医会九州ブロック会議
10月15日	県国民保護共同実動訓練事前会議
10月16日	医療機器開発／医療サービスに繋がるIT×医療のためのネットワーク形成 事業検討委員会
10月17日	県健康づくり協会理事会
10月17日	日医有床診療所に関する検討委員会
10月27日	国民保護共同実動訓練
10月29日	医療機能情報提供システム選定委員会
10月29日	宮崎政経懇話会
11月14日	支払基金幹事会
11月17日	日臨技九州支部医学検査学会開会式・懇親会
11月20日	県国民保護共同実動訓練反省会
11月24日	県有床診療所協議会総会
11月28日	県社会福祉協議会不動産担保型生活資金審査委員会
12月 5日	県健康づくり推進協議会
12月 6日	県警察医会協議会
12月 9日	「有床診療所の日」記念講演会
12月 9日	全国有床診療所連絡協議会役員会
12月 9日	有床診療所に関する検討委員会
12月10日	宮崎政経懇話会特別講演会・年末忘年会
12月12日	支払基金幹事会
H25. 1月 4日	健康づくり協会仕事始め式
1月 4日	新年賀詞交歓会
1月 9日	支払基金幹事会

【その他の事業】

1月 9日	病院部会・医療法人部会合同懇親会
1月 9日	病院部会・医療法人部会合同理事会
1月10日	県健康づくり推進協議会
1月10日	県後期高齢者医療広域連合運営懇話会
1月21日	県健康づくり協会検診車出発式
2月 5日	地方公務員災害補償基金支部審査会
2月 7日	県警察医会協議会
2月13日	支払基金幹事会
2月19日	医療機器開発/医療サービスに繋がるIT×医療のためのネットワーク形成 事業検討会議
2月20日	県健康づくり推進協議会
2月20日	県歯科保健推進協議会
3月 2日	病院部会・医療法人部会合同医療従事者研修会
3月13日	支払基金幹事会
3月21日	県アイバンク協会理事会
3月22日	県寝たきり予防推進本部会議
3月26日	県健康づくり協会評議員会
3月27日	県健康づくり協会理事会

【参考】連盟の諸会議

H24.	4月 8日	民主党県連大会
	5月15日	日医連執行委員会
	5月19日	九州医連連絡会執行委員会
	5月26日	自民党総務会・県連大会
	6月23日	県医連執行委員会
	6月24日	自民党県連参議院候補予定者選考委員会
	7月 7日	民主党への予算要望ヒアリング
	7月16日	医政活動研究会
	7月22日	日医連執行委員会
	7月31日	自民党県連国・県に対する要望ヒアリング
	11月16日	県政報告会・懇談会
	12月 4日	各都市医師連盟委員長会・県医師連盟常任執行委員会合同会議
	H25.	1月15日
2月19日		日医連執行委員会
3月 2日		県医連執行委員会
3月 2日		日医連（九州ブロック）医政活動研究会
	3月23日	自民党宮崎県支部連合会総務会

【参考資料】

参考資料

平成24年度 テレビ会議システムを用いた研修会等の参加人数

【研修会】			各郡市テレビ会議場									合 計
No.	月 日	会 議 名 称	県 医 師 会	都 城	延 岡	日 向	児 湯	西 都	南 那 珂	西 諸	西 白 杵	
1	5月12日	産業医部会総会・産業医研修会	64	13	7	8	1	3	2	3		101
2	6月11日	産業医研修会	35	14	16	7	2	3	1	10		88
3	7月21日	日医生涯教育協力講演セミナー「てんかんの診断から最新の治療まで」	41	11	11	2	3		4	2		74
4	8月6日	予防接種勉強会	135	39	38	36	12	2	5	36	3	306
5	8月23日	産業医研修会	22	10	12	5	1		4	11		65
6	10月4日	医療安全対策セミナー	245	92	75	44	39	17	59	54	6	631
7	10月18日	産業医研修会	12	14	14	11	3	3	5	2		64
8	10月19日	治験セミナー	44	1	9		2		1	4		61
9	10月27日	日医社会保険指導者講習会復講	12			7		1	2	5		27
10	10月29日	高次脳機能障がい講演会	91	15	32	18	2		7	7		172
11	11月5日	生活習慣病検診従事者研修会	182	58	31	22	6	9		14	2	324
12	11月19日	県感染症危機管理研修会	226	55	63	40	19	5	12	21	9	450
13	11月30日	生活習慣病検診従事者研修会	93		30		5	3	21	7		159
14	12月8日	生活習慣病検診従事者研修会	44	27	13	6		1		4		95
15	1月9日	感染症危機管理・予防接種実務担当者研修会	182	71	60	64	26	10	26	47		486
16	1月12日	産業医研修会	21	7	8	4	3	2	1	7		53
17	1月24日	産業医研修会	13	11	10	7	2	3	7	5		58
18	2月4日	介護保険主治医研修会	41	28	10	6	3	1	7	2	2	100
19	2月22日	特定健康診査等従事者研修会	51	22	10	9	2	2	7		1	104
20	2月28日	医療安全対策セミナー	203	76	73	44	17	16	66	31		526
合 計			1757	564	522	340	148	81	237	272	23	3944

【参考資料】

【委員会】

No.	月 日	会 議 名 称	県 医 師 会	各 郡 市 テ レ ビ 会 議 場								合 計
				都 城	延 岡	日 向	児 湯	西 都	南 那 珂	西 諸	西 白 杵	
1	8月30日	予防接種委員会	10	1	1							12
2	10月1日	学術生涯教育委員会	13	3		1			2	1	1	21
合 計			23	4	1	1			2	1	1	33

【日医TV会議システム】

No.	月 日	会 議 名 称	県 医 師 会	合 計
1	7月26日	都道府県医師会救急災害医療担当 理事連絡協議会	2	2
合 計			2	2

【参考資料】

参考資料

平成24年度 宮崎県医師会 F A X ニュース (平成24年4月～25年3月)

発信日	No.	主な内容
4月 2日	330	日本医師会長に横倉義武先生（福岡県）が当選 理事に宮崎県医師会稲倉正孝会長が当選
4月11日	331	インフルエンザ等の出席停止期間の基準について （学校保健安全法施行規則改正）
4月12日	332	【重要】施設基準の届出を再確認ください
5月11日	333	第13回宮崎県医師会 医家芸術展 作品募集！
5月11日	334	百日咳（疑い）について【注意喚起】
5月29日	335	各種委員会 委員募集（公募枠）のお知らせ
6月22日	336	【重要】施設基準を再確認下さい
7月 6日	337	ヘルパンギーナ流行警報発令！
7月21日	338	食中毒注意報発令！ 近畿・関東地方で風しんが増加しています
9月 9日	339	県内で、麻しん患者3名発生
9月14日	340	麻しん患者、新たに2名発生
10月 5日	341	手足口病流行警報発令！
12月23日	342	感染性胃腸炎予防対策の一層の徹底について
1月19日	343	インフルエンザ流行の兆し 高齢者施設においてインフルエンザ集団発生
1月22日	344	県内で風しん患者発生（2年ぶり）
2月 1日	345	予防接種法改正による7ワクチンの定期接種化を実現するための署名活動について
2月 1日	346	インフルエンザ警報発令！
2月13日	347	県内で重症熱性血小板減少症候群患者確認
2月28日	348	風しん患者が急増しています 先天性風しん症候群の発生予防等を含む風しん対策の一層の徹底をお願いします
3月 7日	349	広域予防接種体制の3ワクチン接種は2月で終了しました 院内がん登録実務者等研修費（交通費等）の助成について